

資料編

・市民アンケート調査報告書

・市民懇談会 ワークショップ結果

・サウンディング型市場調査 意見交換結果一覧

市民アンケート調査報告書

「日高市学校跡地活用」に関わる 市民アンケート調査報告書

令和 5 年 3 月

日 高 市

〈目 次〉

第1章 アンケート調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査概要	1
3. 集計、結果整理について	1
第2章 アンケート調査結果	2
1. 回答者の属性	2
(1) 年 齢	2
(2) 居住地	2
【高麗小学校跡地】	3
2. 高麗小学校跡地活用について	4
(1) 活用の方法について	4
(2) 期待される効果について	6
(3) 活用の際の留意点について	8
(4) 民間事業者の導入について	10
(5) 高麗小学校活用に対する意見等について	12
【高根中学校跡地】	13
3. 高根中学校跡地活用について	14
(1) 活用の方法について	14
(2) 期待される効果について	16
(3) 活用の際の留意点について	18
(4) 民間事業者の導入について	20
(5) 高根中学校活用に対する意見等について	22
【武蔵台中学校跡地】	23
4. 武蔵台中学校跡地活用について	24
(1) 活用の方法について	24
(2) 期待される効果について	26
(3) 活用の際の留意点について	28
(4) 民間事業者の導入について	30
(5) 武蔵台中学校活用に対する意見等について	32
第3章 調査結果のまとめ	33
1. 設問ごとの傾向のまとめ	33
(1) 活用方法について	33
(2) 期待される効果について	34
(3) 活用の際の留意点について	35
(4) 民間事業者の導入について	36
2. 学校ごとの跡地活用の考え方	37
(1) 高麗小学校跡地	37
(2) 高根中学校跡地	37
(3) 武蔵台中学校跡地	37

第1章 アンケート調査概要

1. 調査目的

令和5年度に武蔵台中学校、令和6年度に高根中学校、令和7年度に高麗小学校が空き施設となるため、当該3校の跡地活用に対する市民の意見や考えなどを調査して基礎資料とするアンケート調査を実施しました。

2. 調査概要

調査対象	無作為抽出による18歳以上の市民3,000人
調査期間	令和5年1月6日（金）～1月26日（木）
調査方法	無記名方式、郵送または電子申請での回答
有効回答数 （回答率）	1,153件（38.4%） [回答の内訳 郵送：887件、WEB回答：266件]

3. 集計、結果整理について

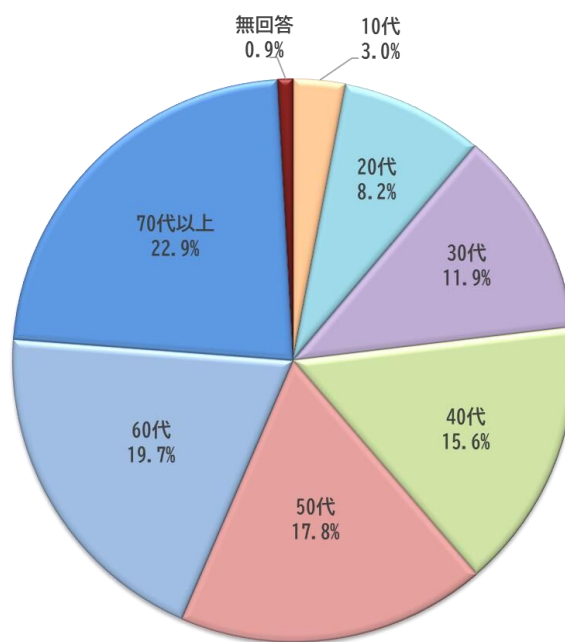
- ・ 1つの設問に対し複数の回答があった場合は無効扱いとし、「無回答」に集約しています。
- ・ グラフタイトルにある[SA]は単数回答（single answer）を意味しています。

第2章 アンケート調査結果

1. 回答者の属性

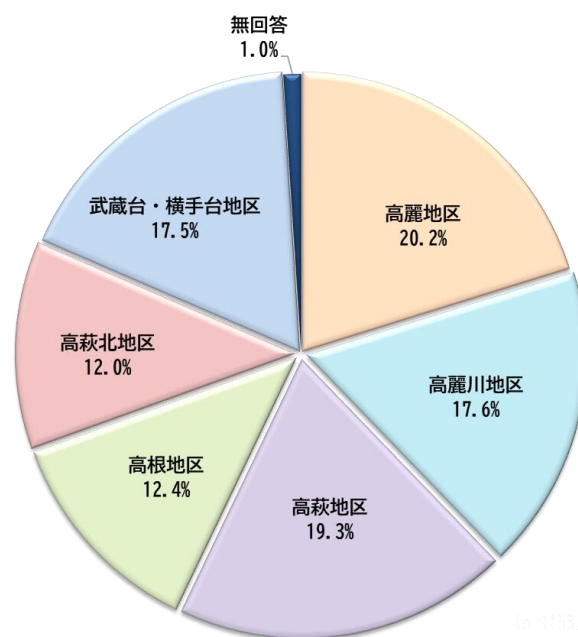
(1)年 齢

年代	回答数	比率
10代	35	3.0%
20代	95	8.2%
30代	137	11.9%
40代	180	15.6%
50代	205	17.8%
60代	227	19.7%
70代以上	264	22.9%
無回答	10	0.9%
合 計	1,153	100.0%



(2)居住地

地区	回答数	比率
高麗地区	233	20.2%
高麗川地区	203	17.6%
高萩地区	222	19.3%
高根地区	143	12.4%
高萩北地区	138	12.0%
武蔵台・横手台地区	202	17.5%
無回答	12	1.0%
合 計	1,153	100.0%



- ・年代については、「70代以上（22.9%）」「60代（19.7%）」「50代（17.8%）」とあり、高い年代の回答の割合が多くなっています。
- ・居住地については、高麗地区（20.2%）の割合が最も大きく、以下、高萩地区（19.3%）、高麗川地区（17.6%）の順となっています。

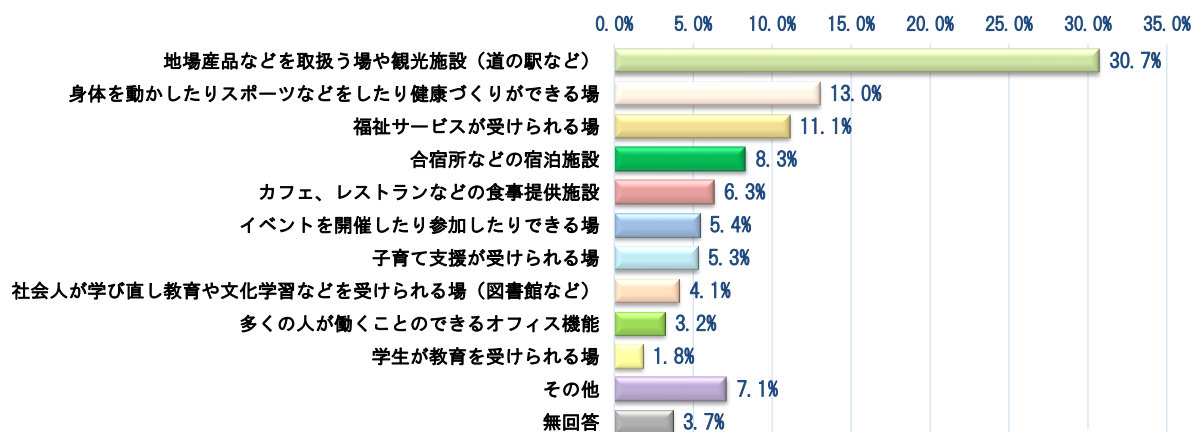
【高麗小学校跡地】

2. 高麗小学校跡地活用について

(1)活用の方法について

【問3】高麗小学校について、どのような活用が望ましいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

活用の方法	回答数	比率
地場産品などを取扱う場や観光施設（道の駅など）	354	30.7%
身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場	150	13.0%
福祉サービスが受けられる場	128	11.1%
合宿所などの宿泊施設	96	8.3%
カフェ、レストランなどの食事提供施設	73	6.3%
イベントを開催したり参加したりできる場	62	5.4%
子育て支援が受けられる場	61	5.3%
社会人が学び直し教育や文化学習などを受けられる場（図書館など）	47	4.1%
多くの人が働くことのできるオフィス機能	37	3.2%
学生が教育を受けられる場	21	1.8%
その他	82	7.1%
無回答	42	3.7%
合 計	1,153	100.0%



【問3】高麗小学校の活用方法（SA）

○その他の主な意見

宿泊施設/観光施設/キャンプ（オート）場/複合施設/民俗資料館/公民館/駐車場 など

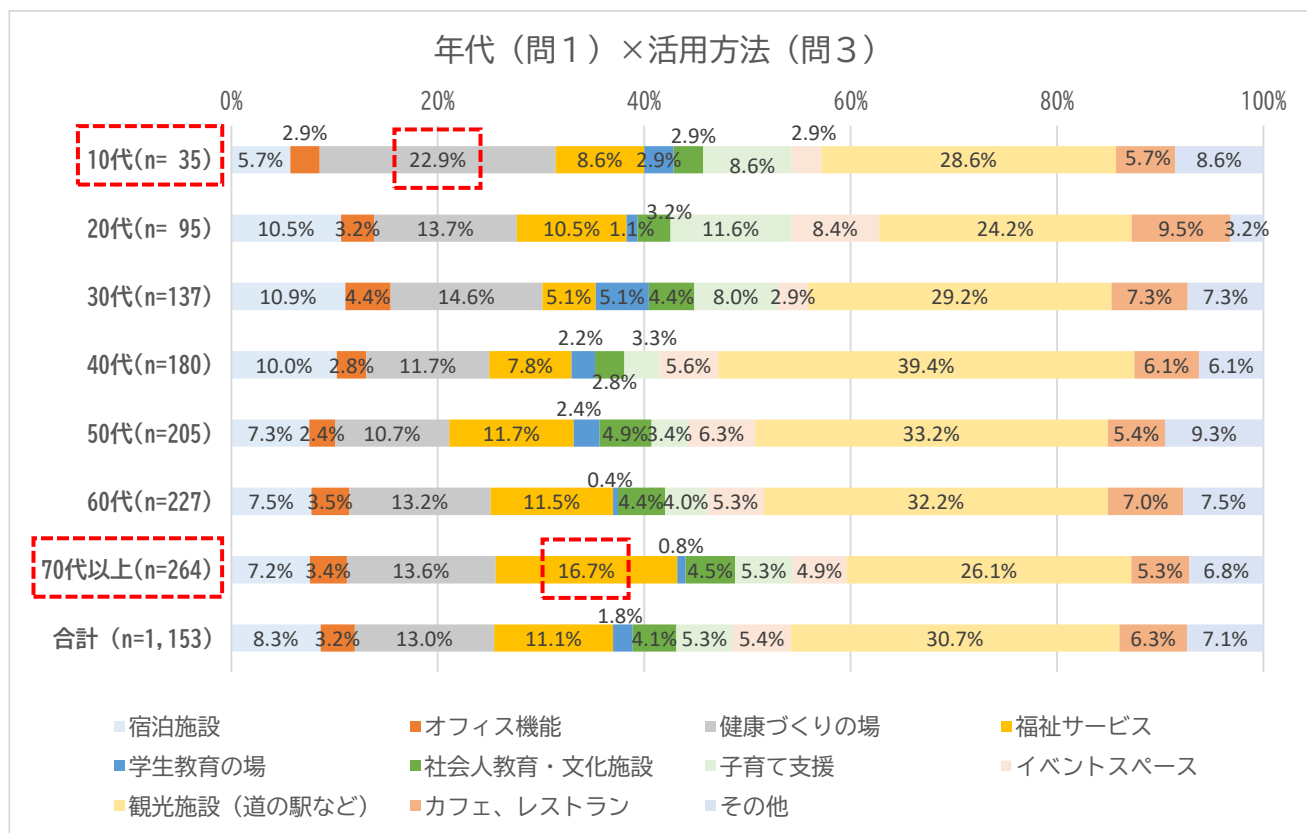
〈回答の傾向〉

最も多いのは「地場産品などを取扱う場や観光施設（道の駅など）」であり、次いで「身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場」、「福祉サービスが受けられる場」の順となっています。

【年代別の回答傾向】

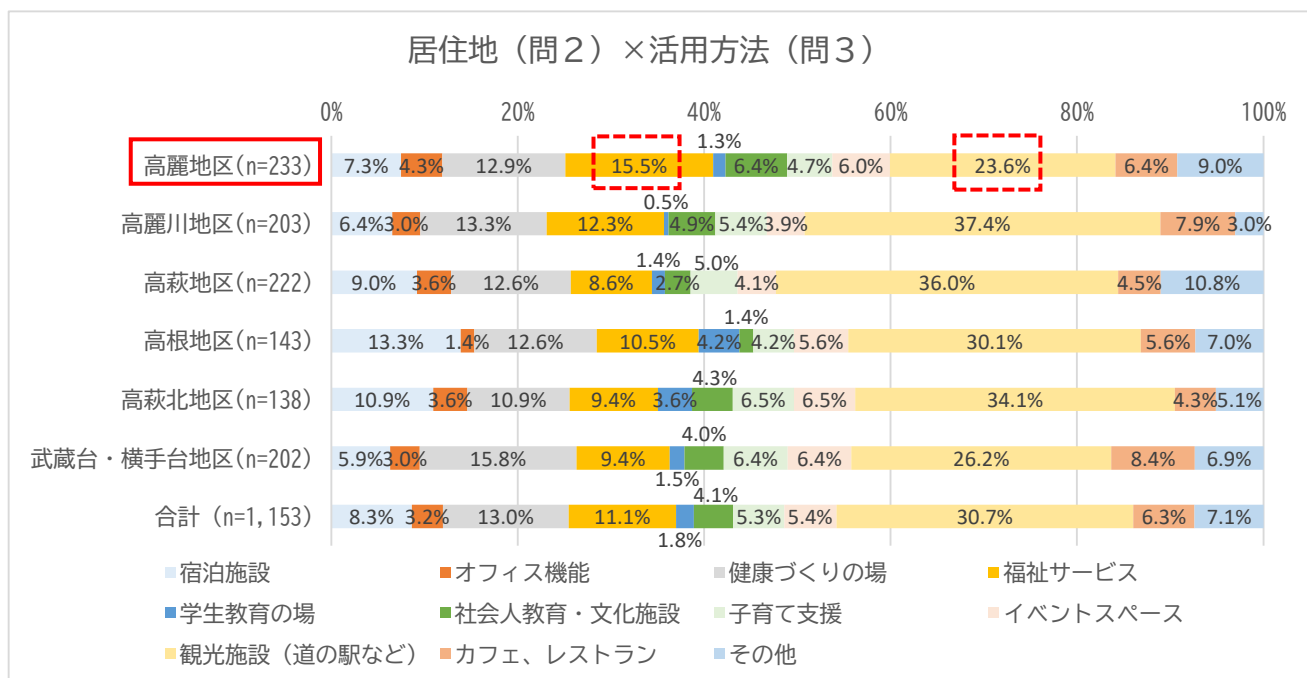
※選択肢を略称で表記しています

- ・すべての年代において「観光施設（道の駅など）」の割合が最も大きくなっています。
- ・10代では「健康づくりの場」、70代以上では「福祉サービス」の割合が他の年代よりも大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

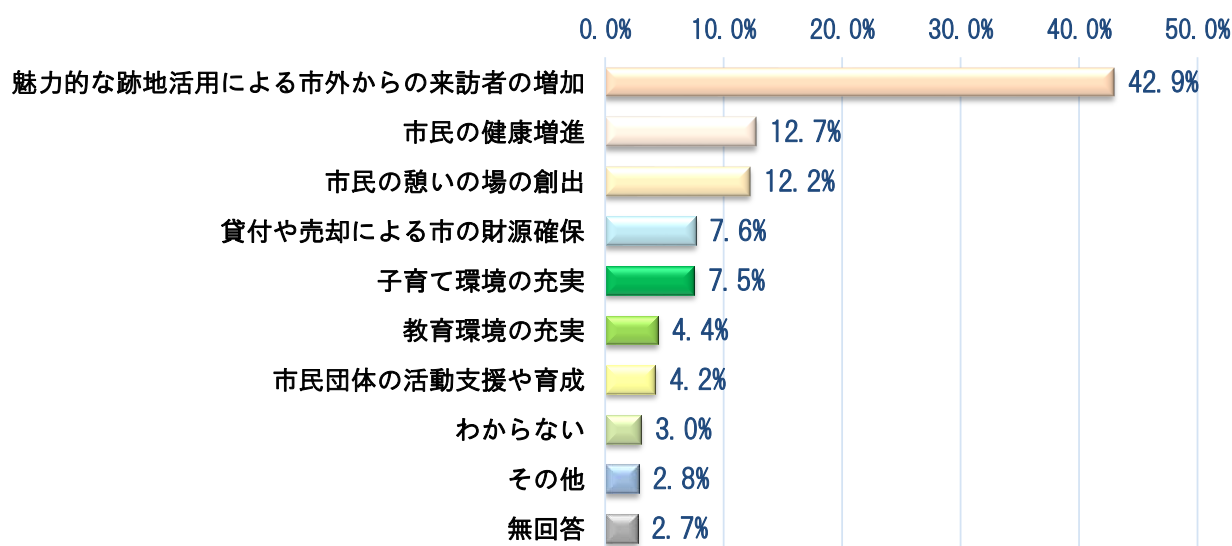
- ・高麗小学校が立地する高麗地区の傾向をみると、「観光施設」の割合が最も大きいものの他地区に比べて割合が低く、「福祉サービス」の割合が他地区と比較してやや大きくなっています。



(2)期待される効果について

【問４】高麗小学校の活用により、どのような効果を期待しますか。
(あてはまるもの１つに○)

効果の期待	回答数	比率
魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加	494	42.9%
市民の健康増進	146	12.7%
市民の憩いの場の創出	140	12.2%
貸付や売却による市の財源確保	88	7.6%
子育て環境の充実	87	7.5%
教育環境の充実	51	4.4%
市民団体の活動支援や育成	49	4.2%
わからない	35	3.0%
その他	32	2.8%
無回答	31	2.7%
合 計	1,153	100.0%



【問４】活用による期待される効果（SA）

○その他の主な意見

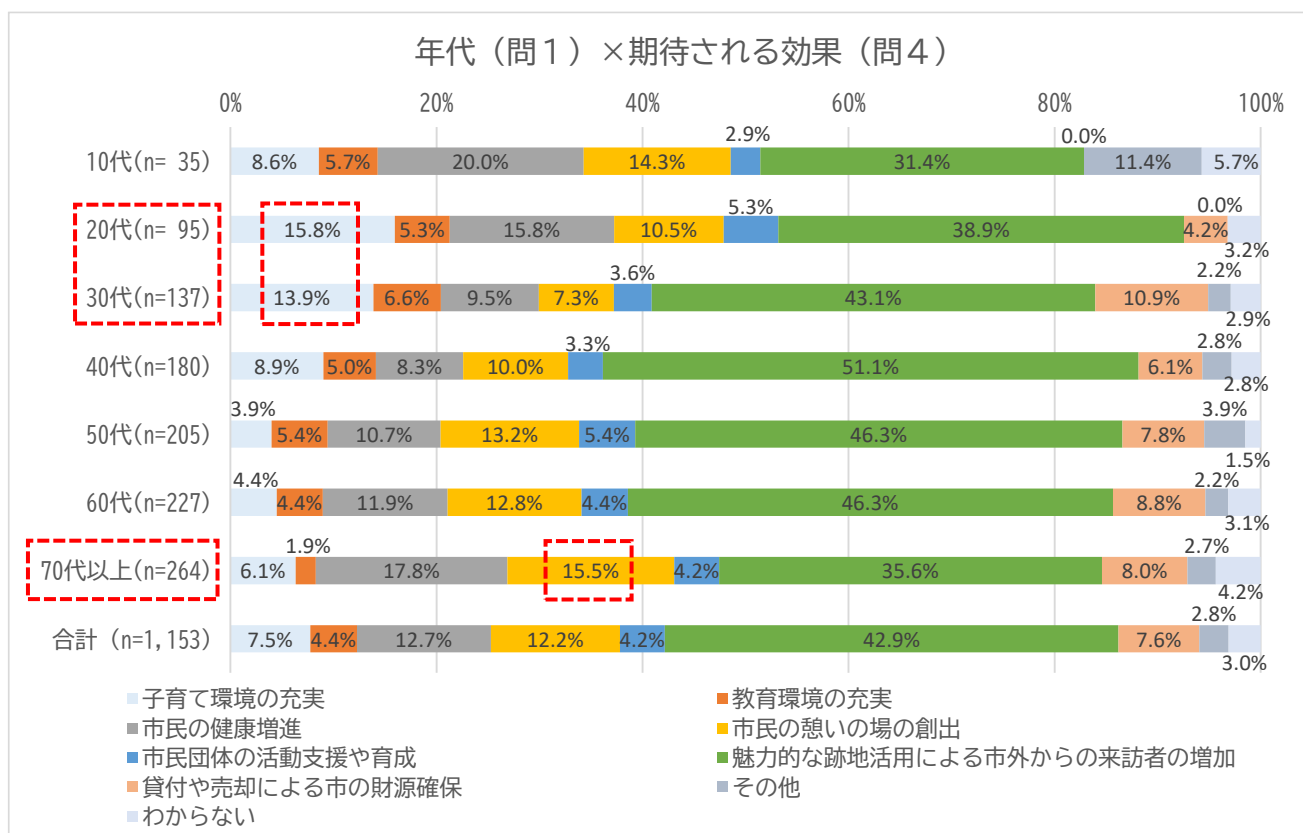
農業の育成/障がい者や高齢者がサービスを受けられること/市民の安全確保/老人ホームの
順番まちのないように/少子・高齢化の為/施設を作る事には賛成できない など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加」であり、次いで「市民の健康増進」、「市民の憩いの場の創出」の順となっています。

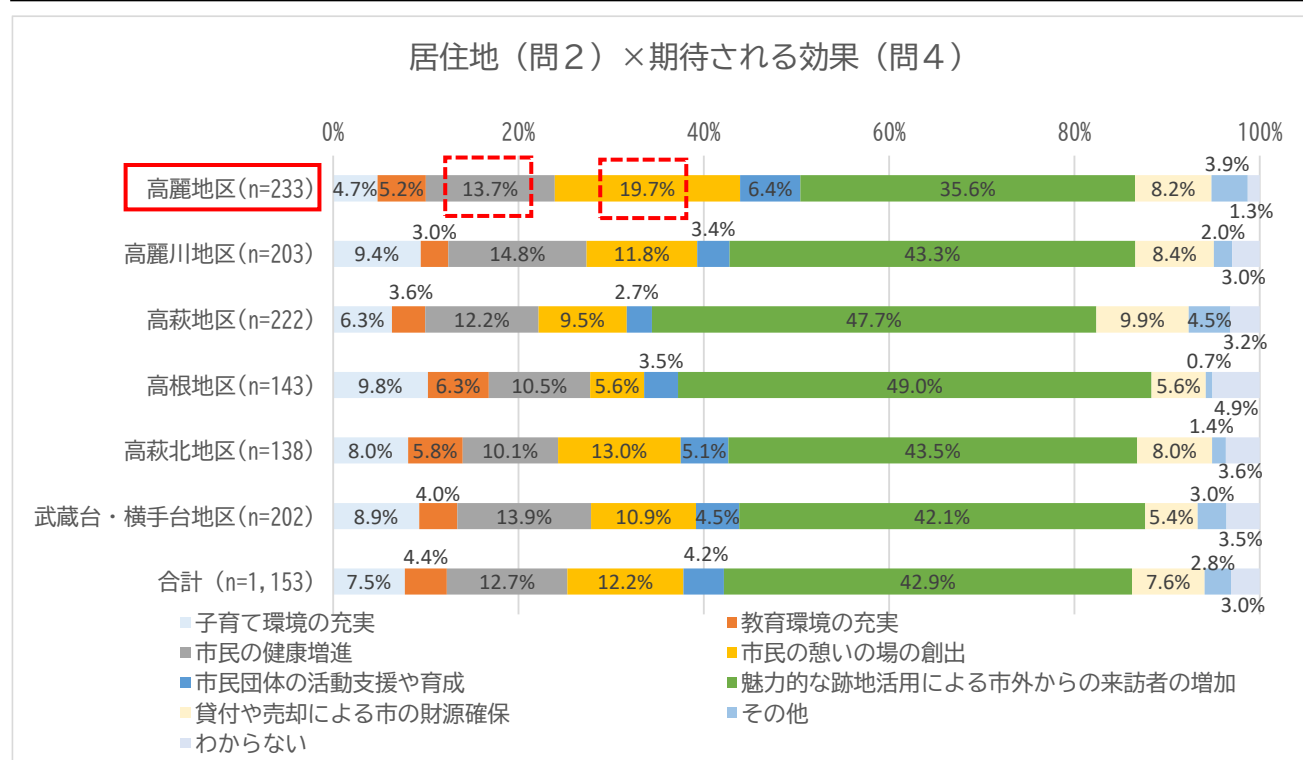
【年代別の回答傾向】

- ・すべての年代において「魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加」の割合が最も大きくなっています。
- ・20代、30代では「子育て環境の充実」、10代では「市民の健康増進」、70代以上では「市民の憩いの場の創出」の割合が他の年代よりも大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

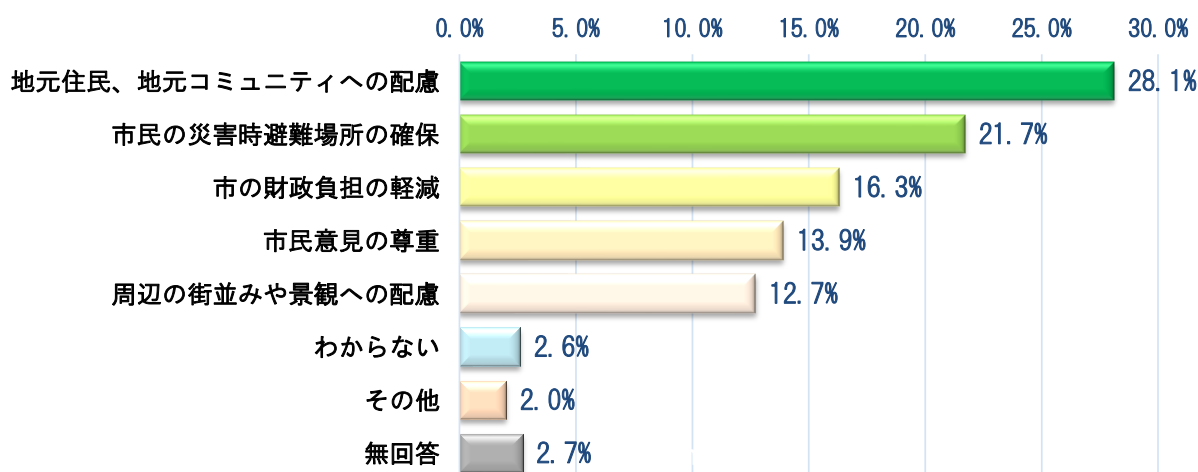
- ・高麗地区の傾向をみると、他地区同様「魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加」の割合が最も大きくなっていますが、「市民の憩いの場の創出」、「市民の健康増進」の割合が他地区よりも大きくなっています。



(3)活用の際の留意点について

【問5】高麗小学校の活用の際、どのようなことに留意した方がよいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

活用の際の留意点	回答数	比率
地元住民、地元コミュニティへの配慮	324	28.1%
市民の災害時避難場所の確保	251	21.7%
市の財政負担の軽減	188	16.3%
市民意見の尊重	160	13.9%
周辺の街並みや景観への配慮	146	12.7%
わからない	30	2.6%
その他	23	2.0%
無回答	31	2.7%
合 計	1,153	100.0%



【問5】活用の際の留意点 (SA)

○その他の主な意見

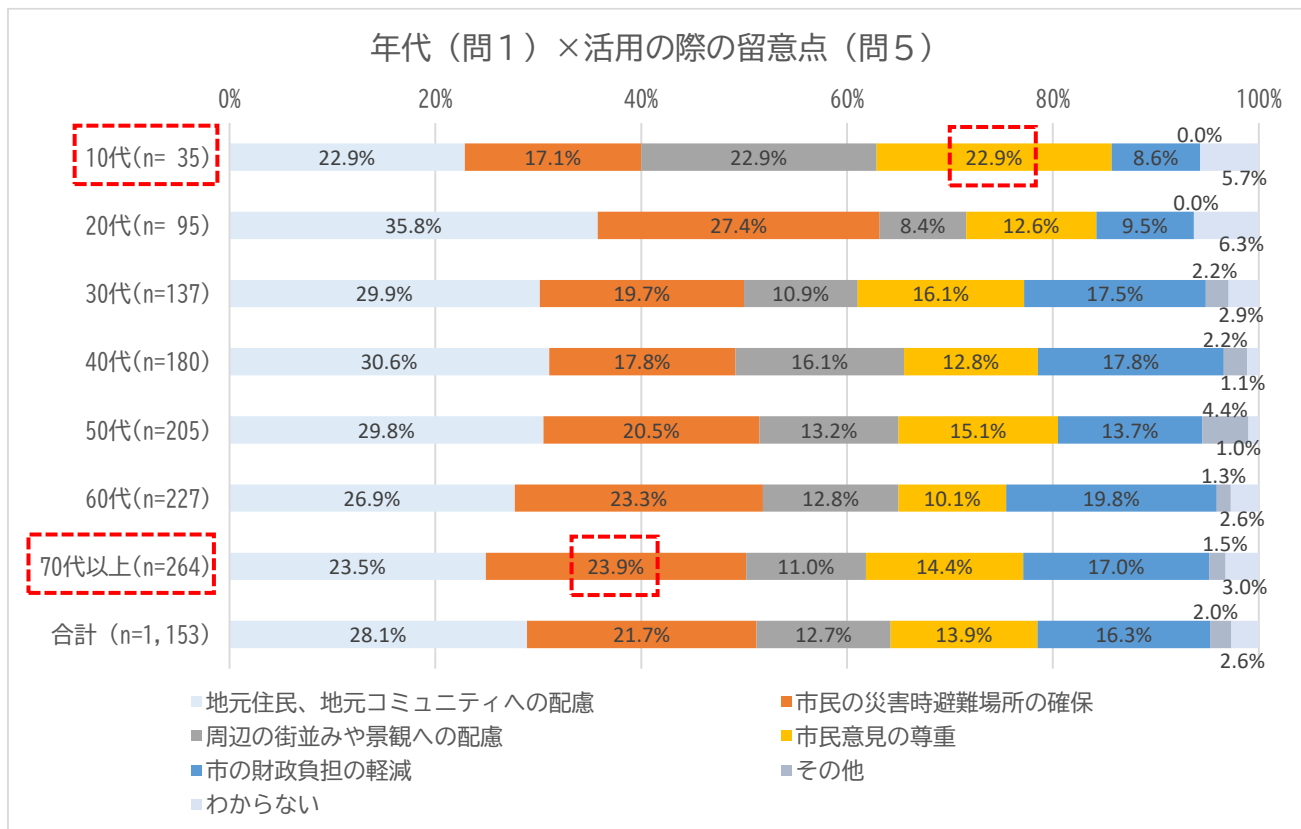
自然環境にもどす/市外の来訪者に喜ばれること/市の財政のプラスに成る様に/複合的施設にして多面的に対応できるようにする/周辺交通渋滞 など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「地元住民、地元コミュニティへの配慮」であり、次いで「市民の災害避難場所の確保」、「市の財政負担の軽減」の順となっています。

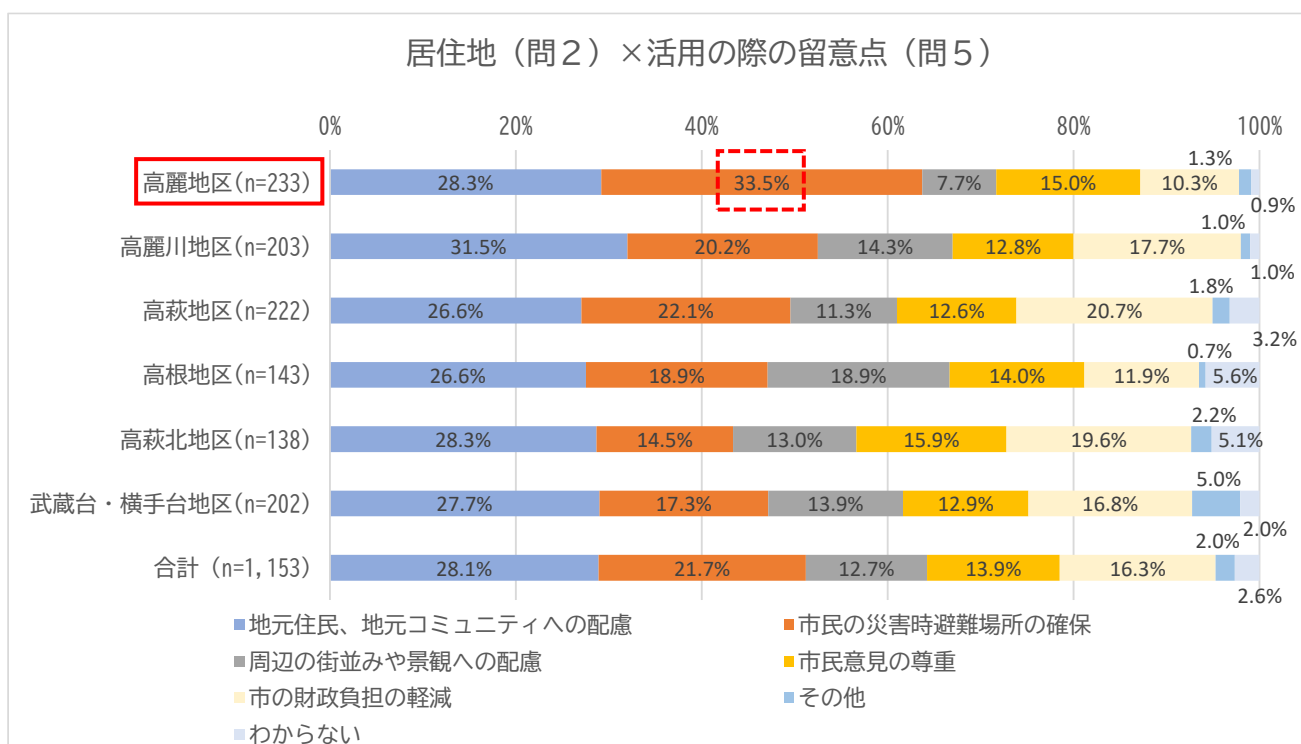
【年代別の回答傾向】

- ・すべての年代において「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が大きくなっています。
- ・10代では「市民の意見の尊重」の割合が各年代の中で最も大きくなっています。また、70代以上は「市民の災害避難場所の確保」の割合が「地元住民、地元コミュニティへの配慮」を上回っています。



【居住地別の回答傾向】

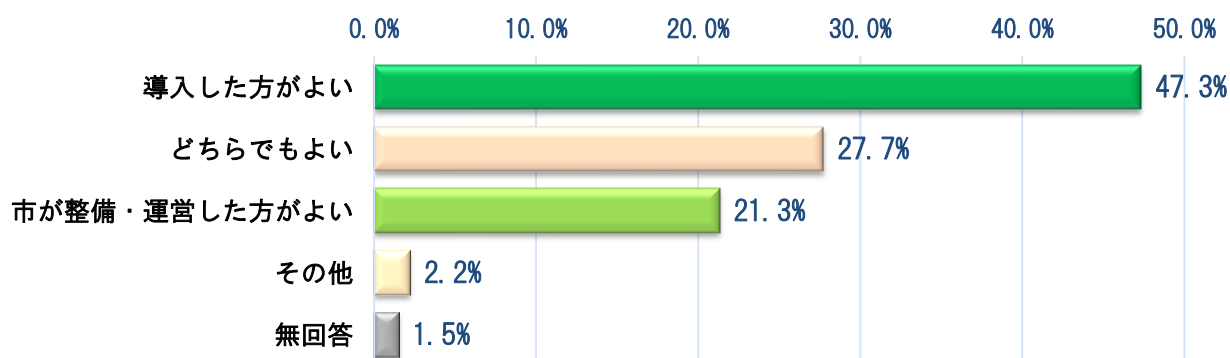
- ・高麗地区の傾向をみると、「市民の災害時避難場所の確保」の割合が最も大きくなっています。



(4)民間事業者の導入について

【問6】跡地活用の民間事業者の導入について、どのようにお考えですか。
(あてはまるもの1つに○)

民間事業者の導入について	回答数	比率
導入した方がよい	546	47.3%
どちらでもよい	319	27.7%
市が整備・運営した方がよい	246	21.3%
その他	25	2.2%
無回答	17	1.5%
合 計	1,153	100.0%



【問6】民間事業者の導入について (SA)

○その他の主な意見

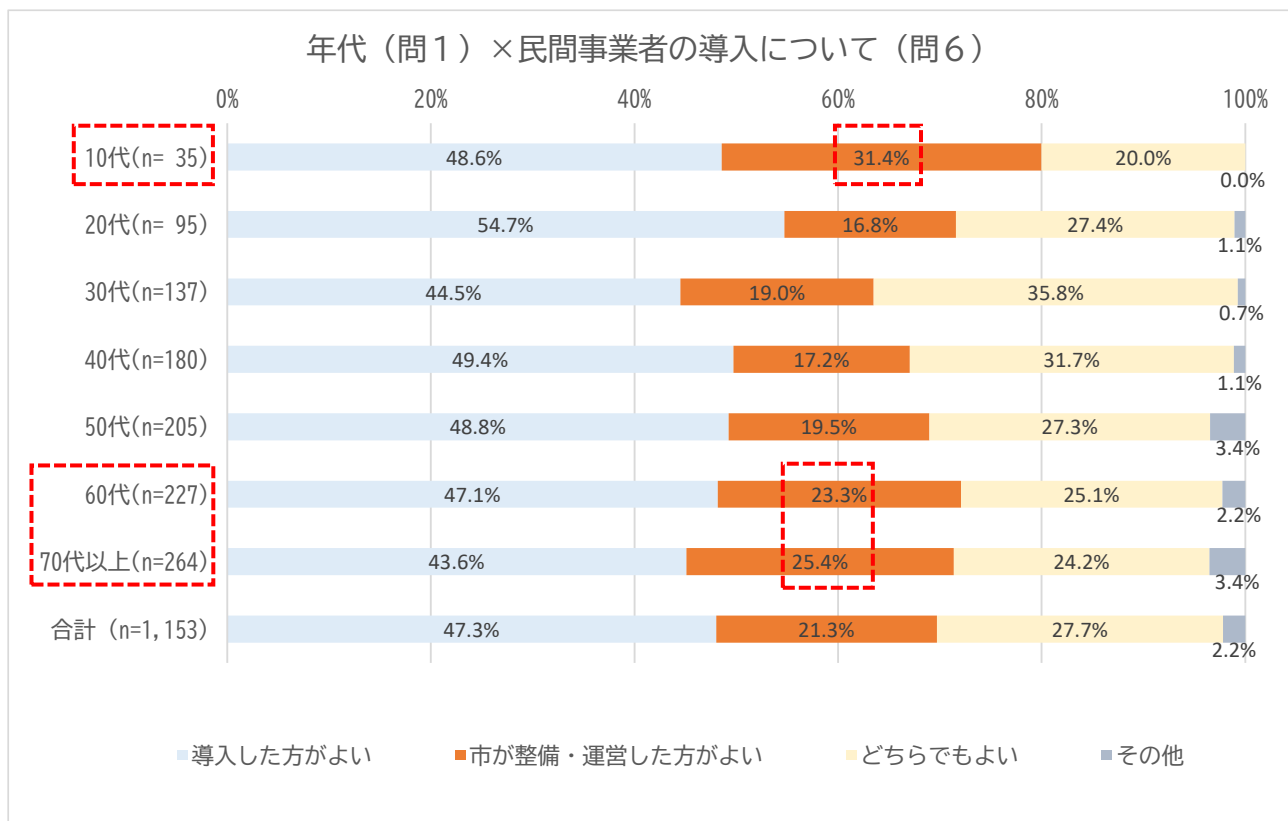
どのような日高市にしたいのか/埼玉（日高市）物流に適している。これらの事業を考えて/
外国人やもうけ主義の事業者はダメ/災害時の為なら市が運営/市民の意見をききつつの民間
導入を願います/アウトソーシングした方が良いがきちんとした会社を選定すべき など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「導入した方がよい」であり、次いで「どちらでもよい」、「市が整備・運営した方がよい」の順となっています。

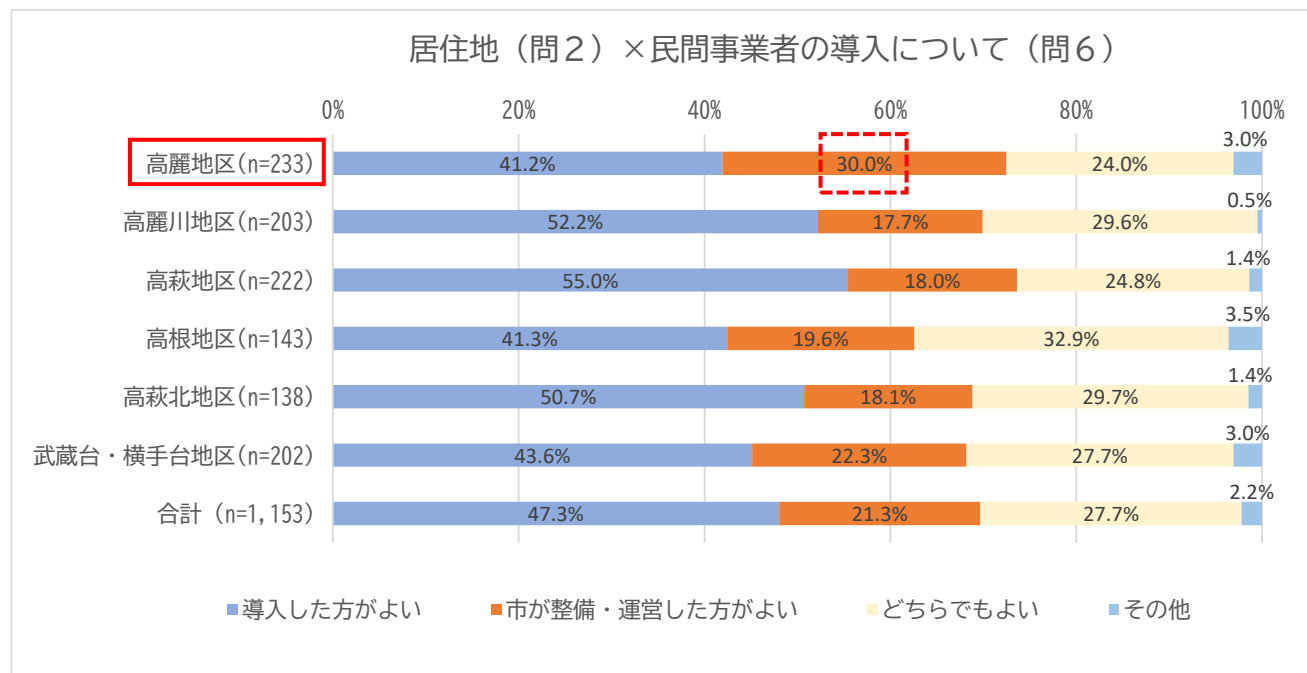
【年代別の回答傾向】

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が全体の約5割近くになっています。また10代、60代、70代以上で「市が整備・運営した方がよい」の割合が市全体を上回っています。



【居住地別の回答傾向】

- ・高麗地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっていますが、「市が整備・運営した方がよい」の割合が他の地区と比べて大きくなっています。

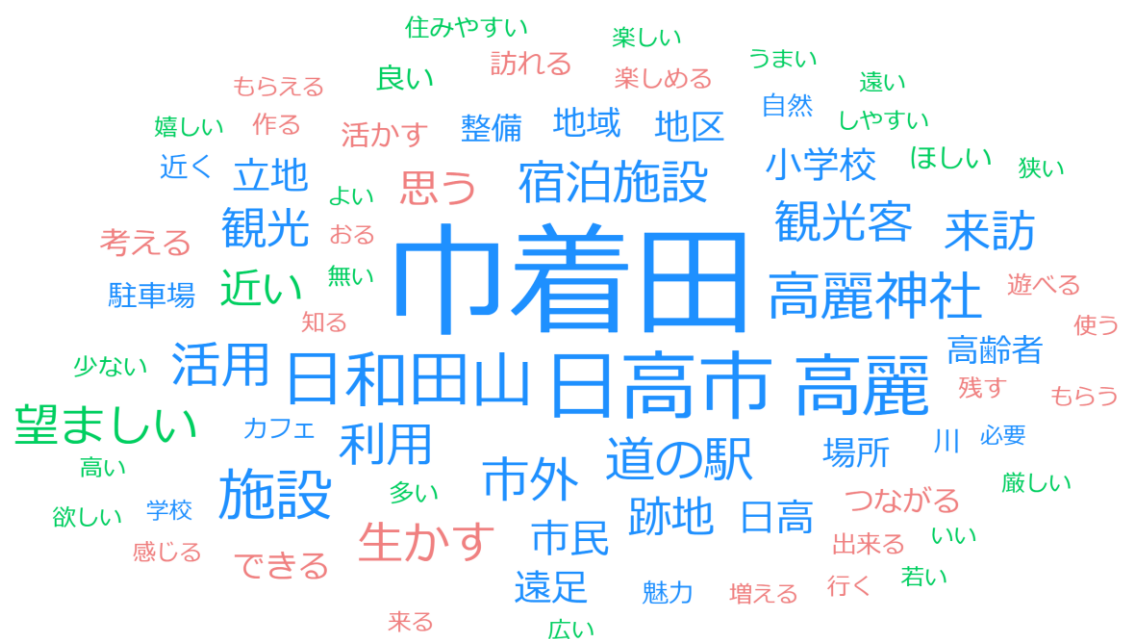


(5)高麗小学校活用に対する意見等について

【問 7】高麗小学校跡地活用について、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

〈回答の傾向〉

高麗小学校の跡地活用について、358 件（31.0%）の意見が寄せられました。回答傾向について出現した単語の分析（ワードクラウド分析）結果は以下のようになります。「巾着田」や「日和田山」等の人気観光地に近いことから観光系の活用に対する意見が多くなっています。



【ワードクラウド分析】

- ・スコア（単語の重要度）が高い単語を複数選び出しその値の大きさを図示されています。（出現頻度が高く、より特徴的な単語ほど大きく表現される）
- ・青字：名詞 赤字：動詞 緑字：形容詞

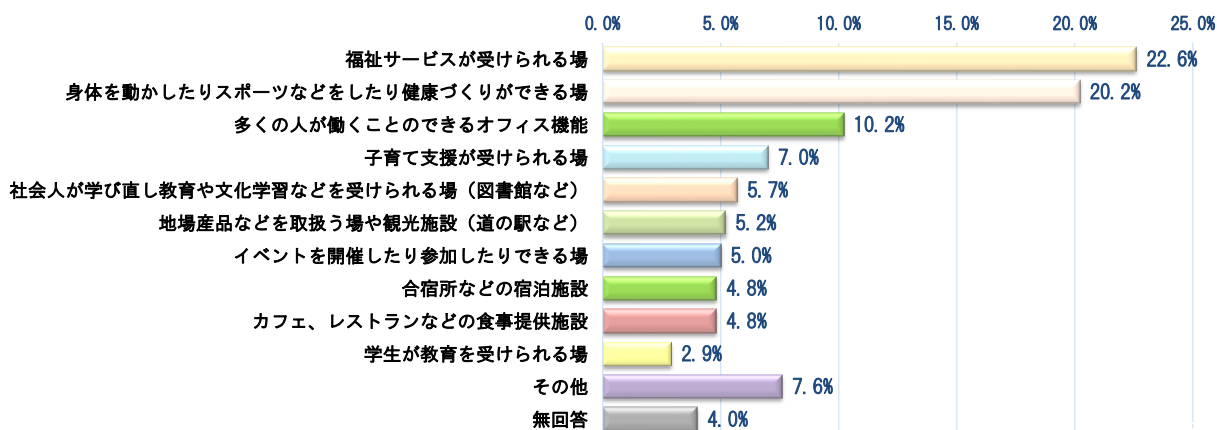
【高根中学校跡地】

3. 高根中学校跡地活用について

(1)活用の方法について

【問 8】高根中学校について、どのような活用が望ましいと思いますか。
(あてはまるもの 1 つに○)

活用の方法	回答数	比率
福祉サービスが受けられる場	260	22.6%
身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場	233	20.2%
多くの人が働くことのできるオフィス機能	118	10.2%
子育て支援が受けられる場	81	7.0%
社会人が学び直し教育や文化学習などを受けられる場（図書館など）	66	5.7%
地場産品などを取扱う場や観光施設（道の駅など）	60	5.2%
イベントを開催したり参加したりできる場	57	5.0%
合宿所などの宿泊施設	55	4.8%
カフェ、レストランなどの食事提供施設	55	4.8%
学生が教育を受けられる場	34	2.9%
その他	88	7.6%
無回答	46	4.0%
合 計	1,153	100.0%



【問 8】高根中学校の活用方法（SA）

○その他の主な意見

農地にもどす/多目的に使えるようにする/福祉サービス＋子育て/全世代が対象の自然や歴史を学べる施設/「調整区域」と「土砂災害警戒区域」の為活用しなくて良い/売却する/住宅用地 など

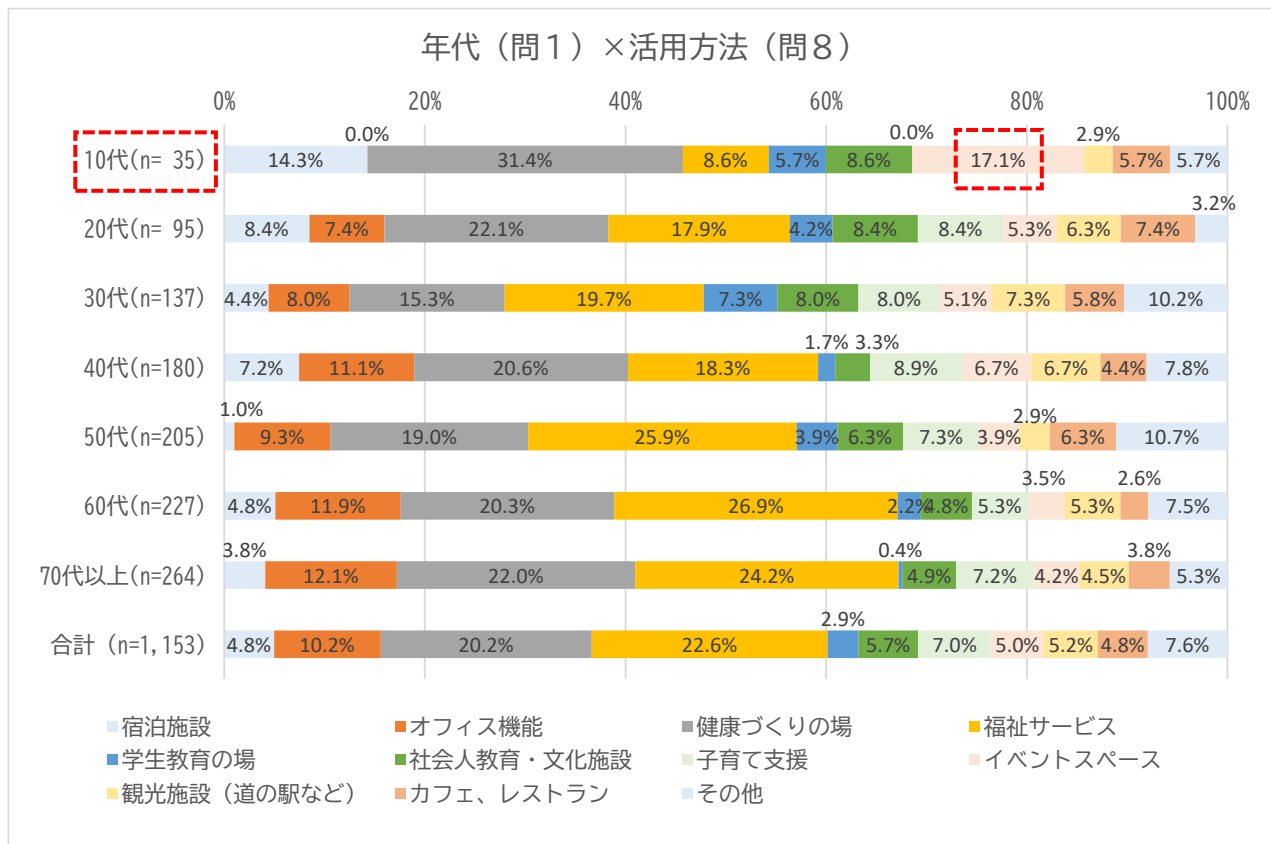
〈回答の傾向〉

最も多いのは「福祉サービスが受けられる場」であり、次いで「身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場」、「多くの人が働くことのできるオフィス機能」の順となっています。

【年代別の回答傾向】

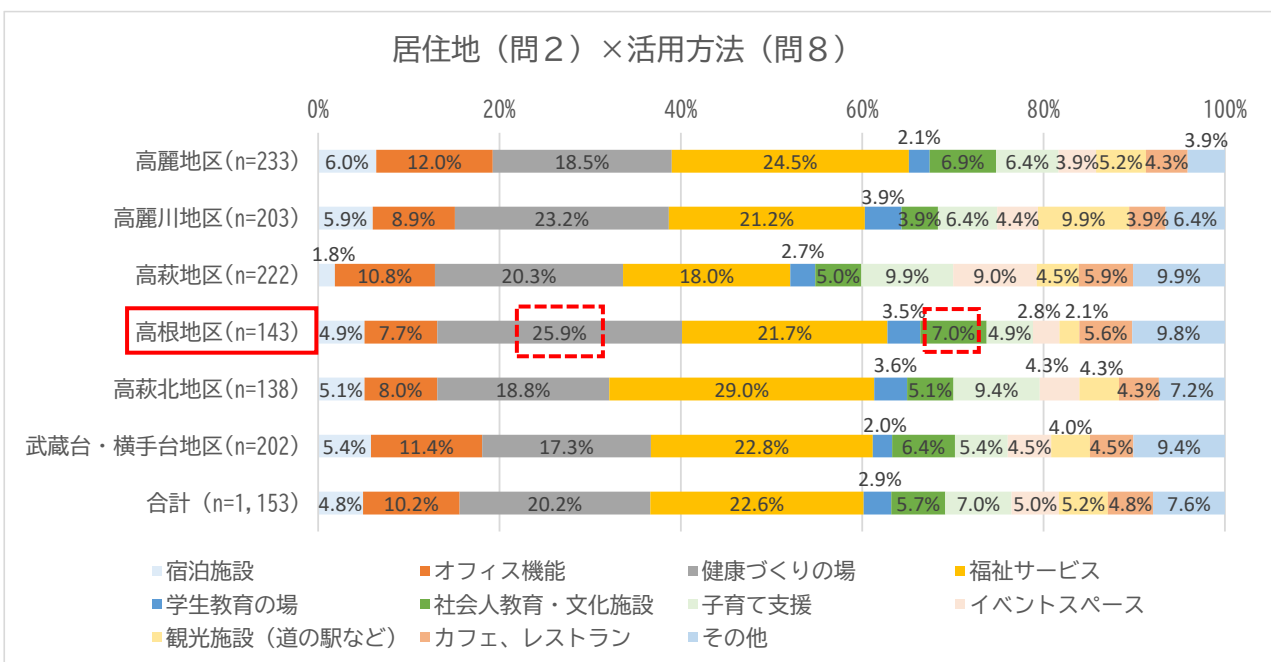
※選択肢を略称で表記しています

- ・各年代とも、「健康づくりの場」と「福祉サービス」の割合が大きくなっています。また 10代では、他の年代に比べて「イベントスペース」の割合が大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

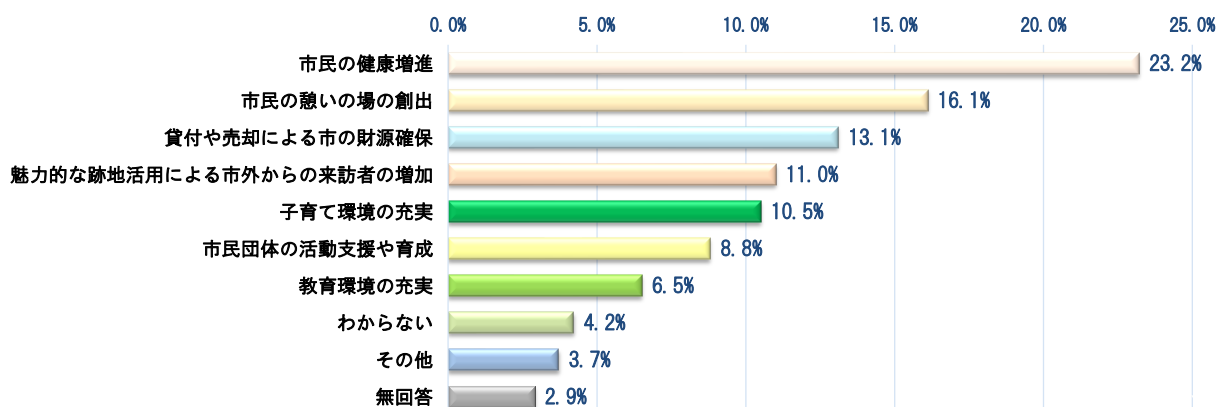
- ・高根中学校が立地する高根地区の傾向をみると、「健康づくりの場」の割合が最も大きくなっています。
- ・また、「社会人教育・文化施設」が他地区と比較してやや大きくなっています。



(2)期待される効果について

【問 9】高根中学校の活用により、どのような効果を期待しますか。
(あてはまるもの1つに○)

効果の期待	回答数	比率
市民の健康増進	267	23.2%
市民の憩いの場の創出	185	16.1%
貸付や売却による市の財源確保	151	13.1%
魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加	127	11.0%
子育て環境の充実	121	10.5%
市民団体の活動支援や育成	102	8.8%
教育環境の充実	75	6.5%
わからない	49	4.2%
その他	43	3.7%
無回答	33	2.9%
合 計	1,153	100.0%



【問 9】活用による期待される効果 (SA)

○その他の主な意見

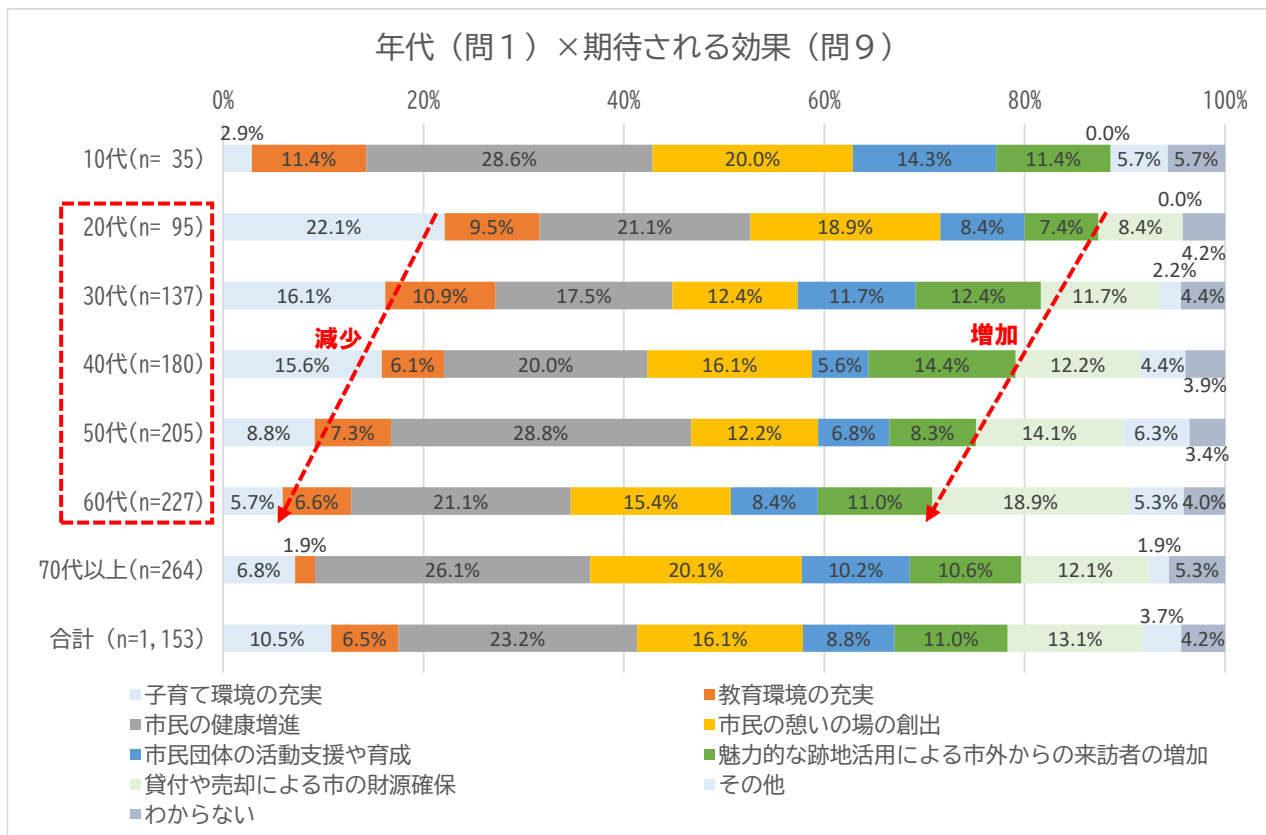
交流の促進/障がい者や高齢者のサービス充実/老人介護施設/サテライトオフィスによる人口増加/駅から歩ける距離なので企業の誘致 など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「市民の健康増進」であり、次いで「市民の憩いの場の創出」、「貸付や売却による市の財源確保」の順となっています。

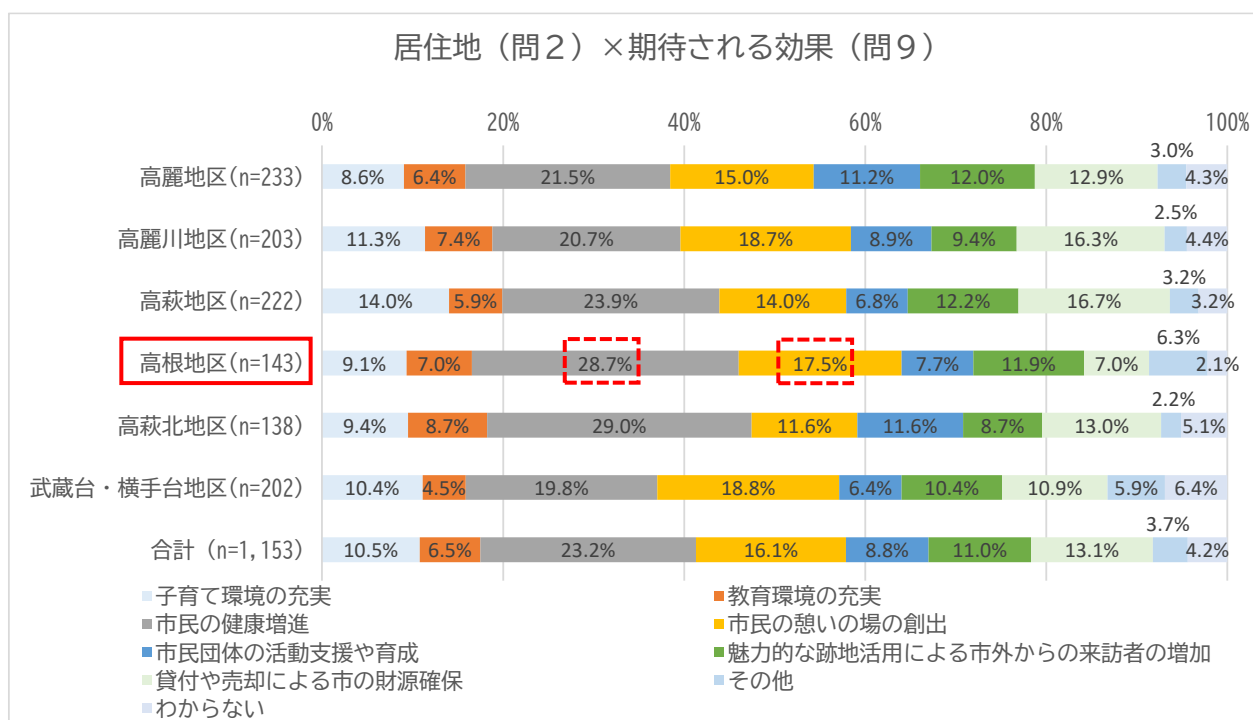
【年代別の回答傾向】

・「子育て環境の充実」の割合は、20代から年代が上がるほど減少傾向にあり、その一方で「貸付や売却による市の財源確保」の割合は年代が上がるほど割合が増加しています。



【居住地別の回答傾向】

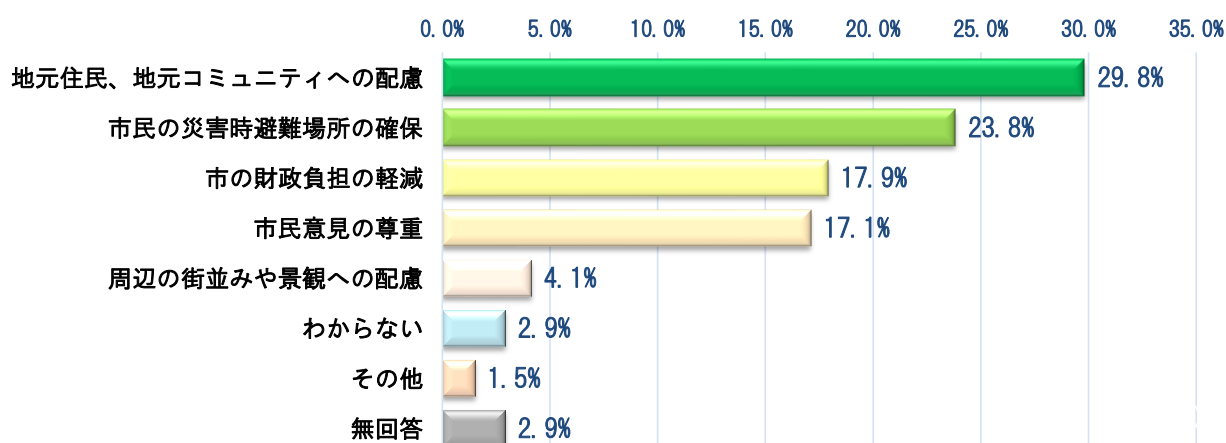
・高根地区の傾向をみると、「市民の健康増進」の割合が最も大きく、市全体の数値を上回っています。また、「市民の憩いの場の創出」も市全体の数値を上回っています。



(3)活用の際の留意点について

【問 10】 高根中学校の活用の際、どのようなことに留意した方がよいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

活用の際の留意点	回答数	比率
地元住民、地元コミュニティへの配慮	344	29.8%
市民の災害時避難場所の確保	274	23.8%
市の財政負担の軽減	206	17.9%
市民意見の尊重	197	17.1%
周辺の街並みや景観への配慮	47	4.1%
わからない	34	2.9%
その他	17	1.5%
無回答	34	2.9%
合 計	1,153	100.0%



【問 10】 活用の際の留意点 (SA)

○その他の主な意見

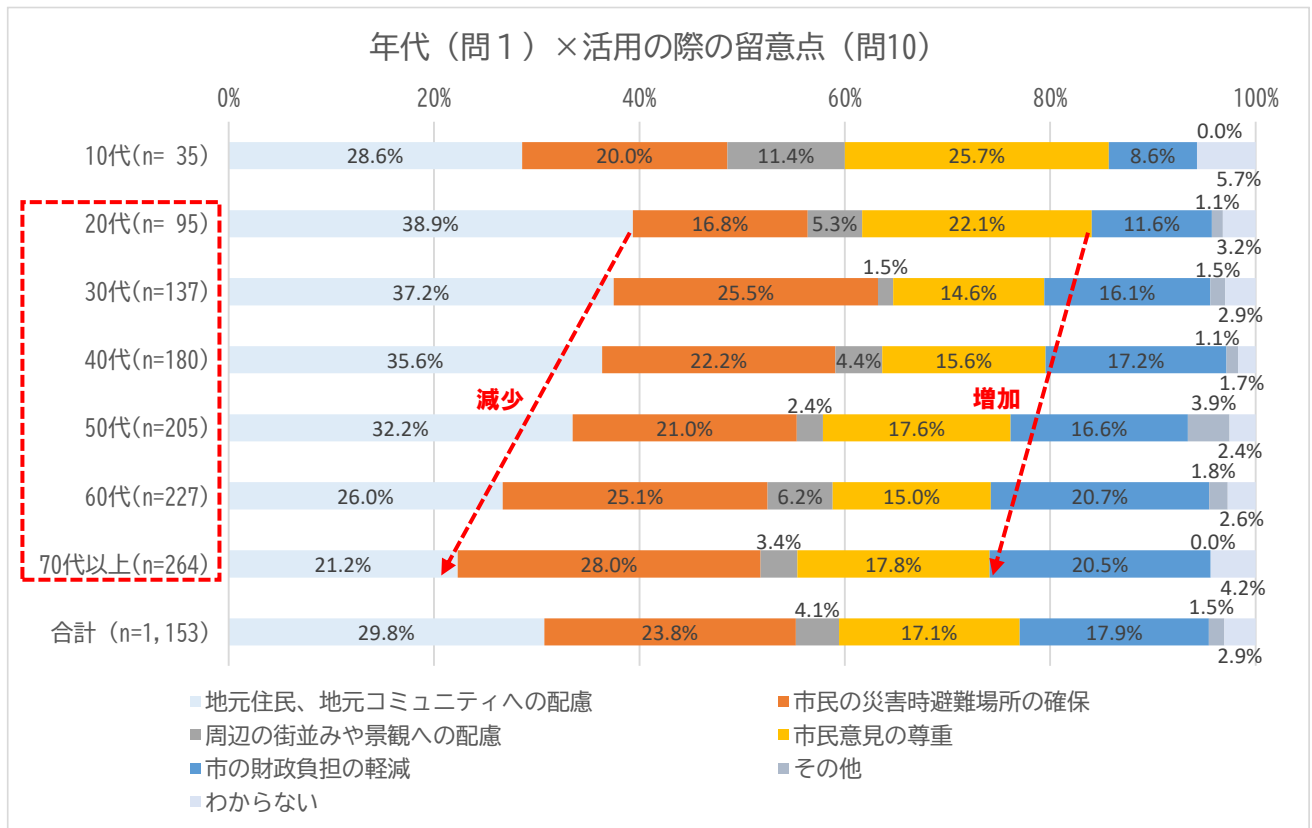
市と民間事業者の連携/公共交通の確保/地元の方との徹底した話し合い/大きな道路を作らないで景観を保つ/子どもの利益になる未来を想定した活用 など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「地元住民、地元コミュニティへの配慮」であり、次いで「市民の災害時避難場所の確保」、「市の財政負担の軽減」の順となっています。

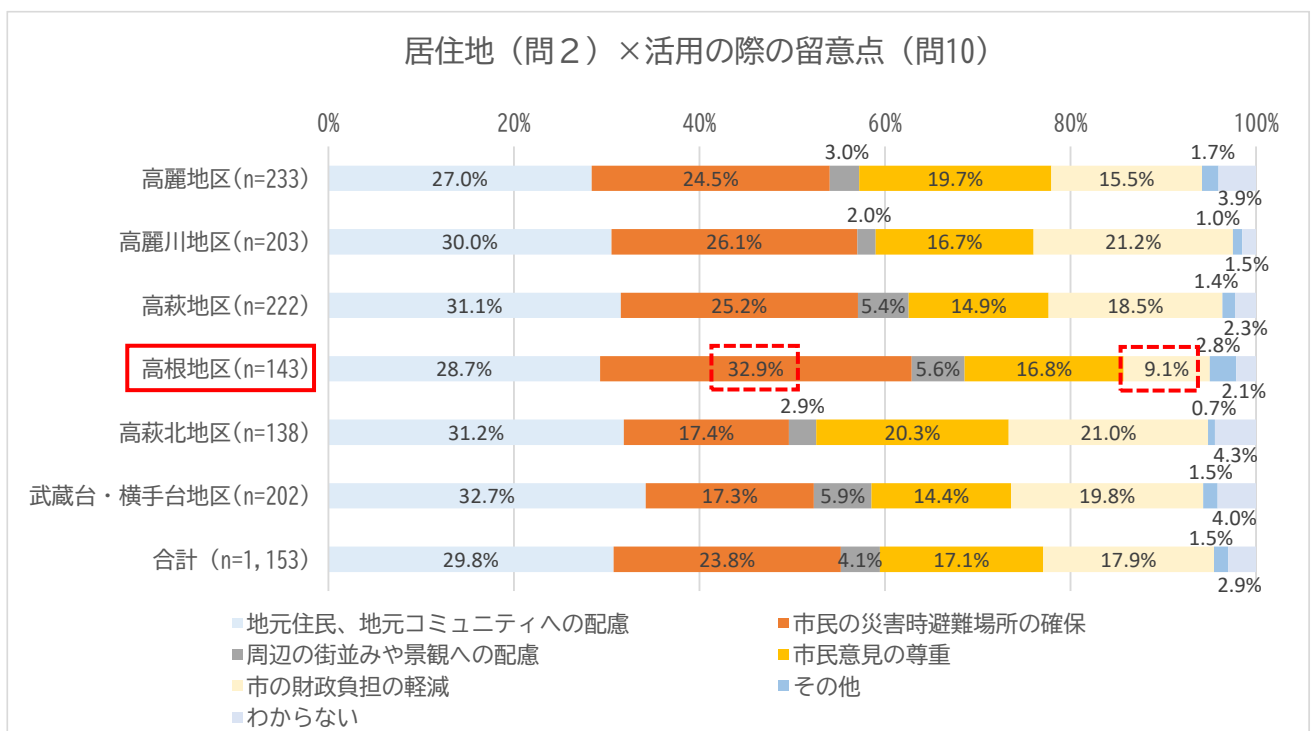
【年代別の回答傾向】

・20代から年代が上がるほど「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が減少しています。一方で、「市の財政負担の軽減」の割合は年代が上がるほど増加しています。



【居住地別の回答傾向】

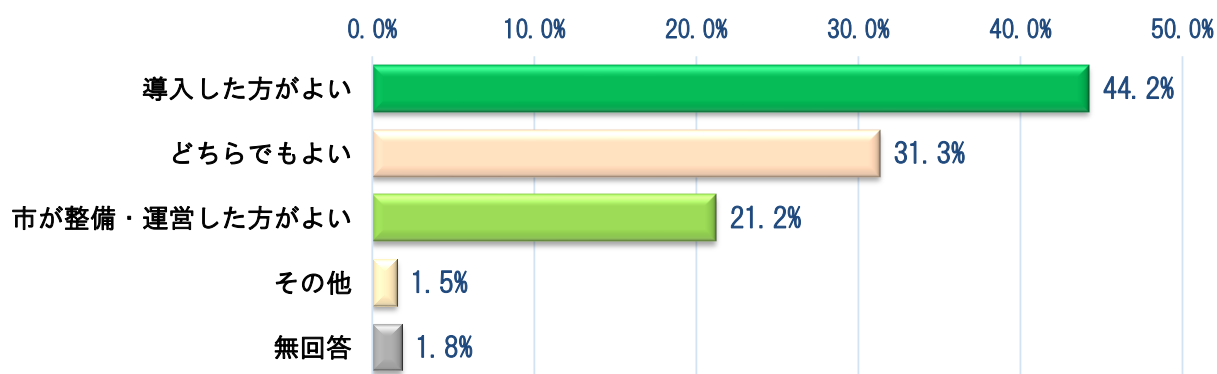
・高根地区の傾向をみると、「市民の災害時避難場所の確保」の割合が最も大きく、市全体の数値を上回っています。一方、「市の財政負担の軽減」の割合は市全体の数値を大きく下回っています。



(4)民間事業者の導入について

【問 11】跡地活用の民間事業者の導入について、どのようにお考えですか。
(あてはまるもの1つに○)

民間事業者の導入について	回答数	比率
導入した方がよい	509	44.2%
どちらでもよい	361	31.3%
市が整備・運営した方がよい	245	21.2%
その他	17	1.5%
無回答	21	1.8%
合 計	1,153	100.0%



【問 11】民間事業者の導入について (SA)

○その他の主な意見

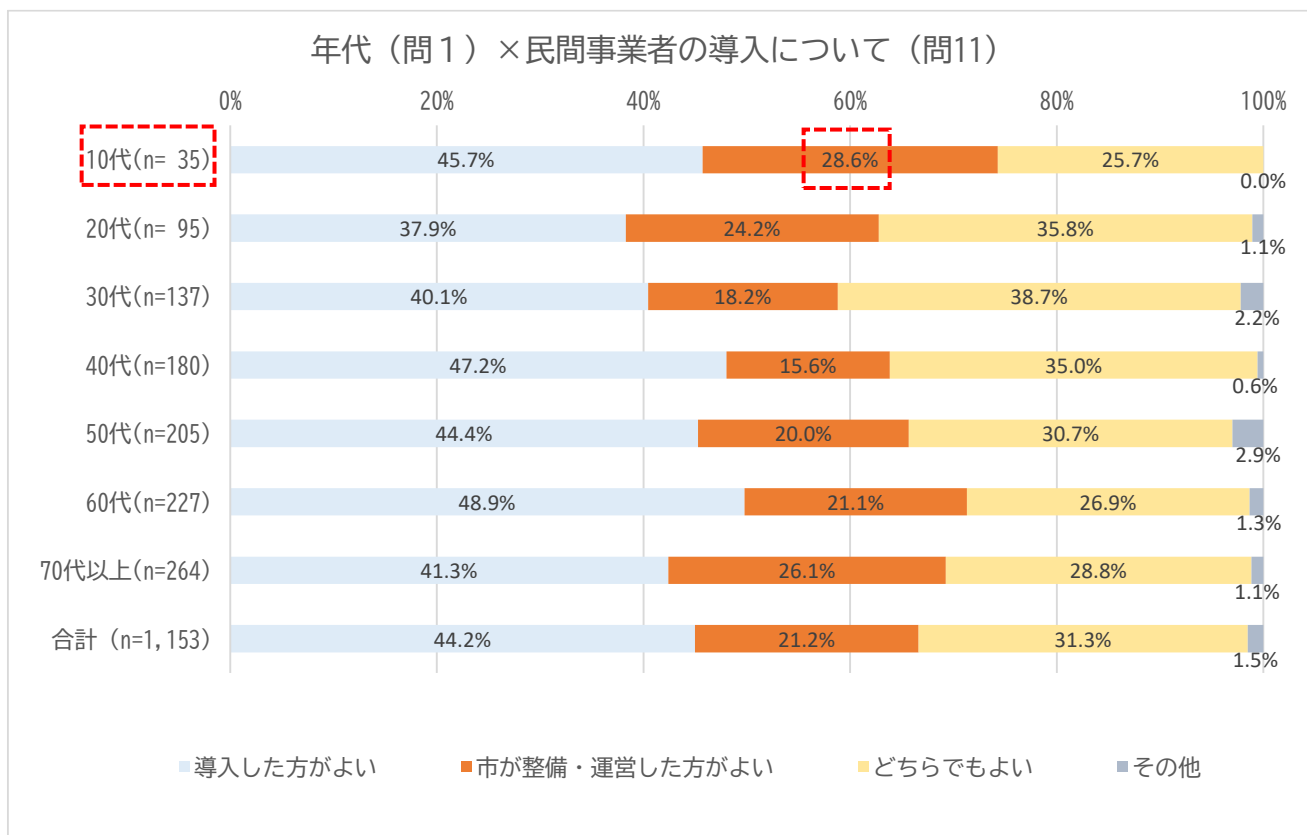
市民のために厳選した事業者/民間事業と市が提携/住民の意見をきいて民間に入ってもらう/第3セクター/きちんとした管理ができる事業者であれば導入してもよい など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「導入した方がよい」であり、次いで「どちらでもよい」、「市が整備・運営した方がよい」の順となっています。

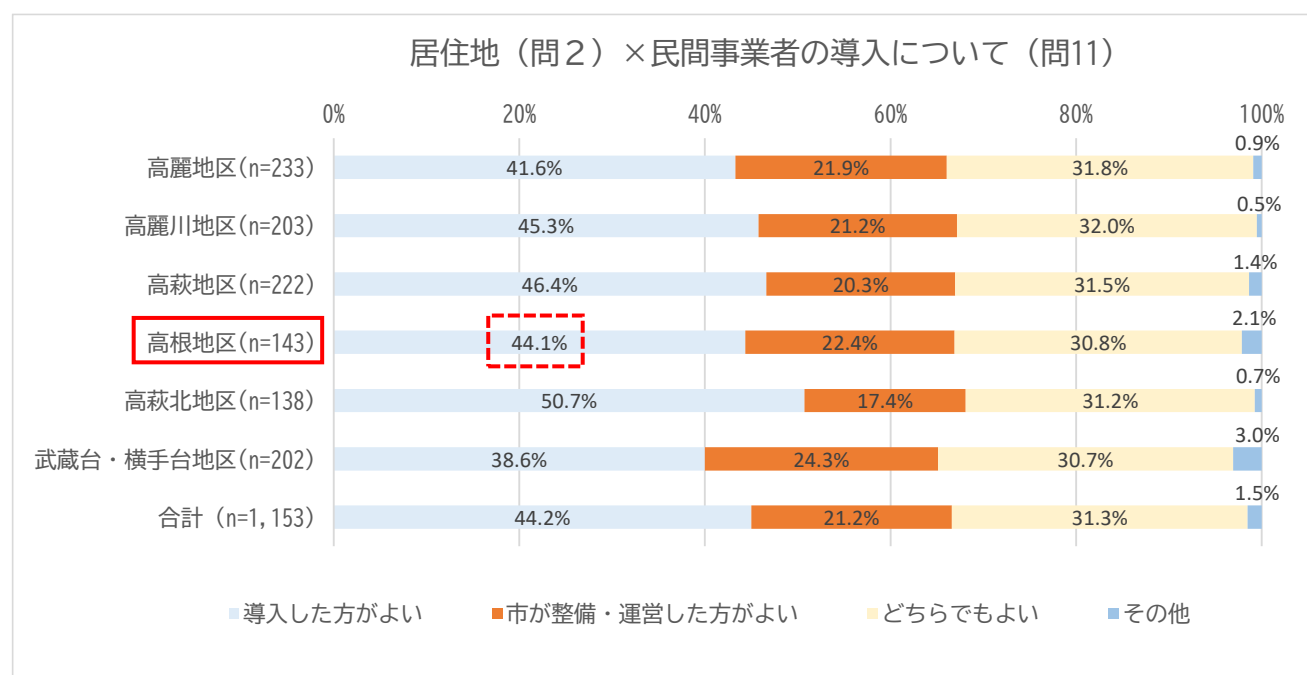
【年代別の回答傾向】

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっています。また、「市が整備・運営した方がよい」の割合は10代が他の年代に比べて大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

- ・高根地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が大きくなっており、市全体とほぼ同様の傾向となっています。

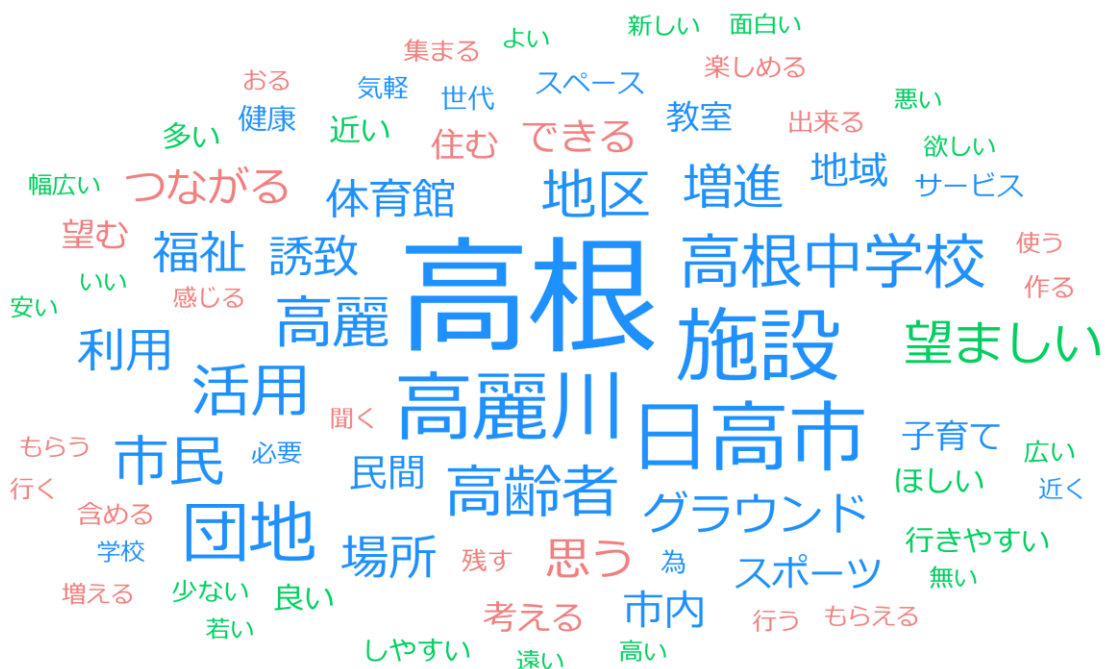


(5)高根中学校活用に対する意見等について

【問 12】 高根中学校跡地活用について、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

〈回答の傾向〉

高根中学校の跡地活用について、266 件（23%）の意見が寄せられました。回答傾向について出現した単語の分析（ワードクラウド分析）結果は以下のようになります。近隣に立地する高麗川団地や「グラウンド」「体育館」等の学校施設の活用に関する意見が多くなっています。



【ワードクラウド分析】

- ・スコア（単語の重要度）が高い単語を複数選び出しその値の大きさを図示されています。（出現頻度が高く、より特徴的な単語ほど大きく表現される）
- ・ **青字**：名詞 **赤字**：動詞 **緑字**：形容詞

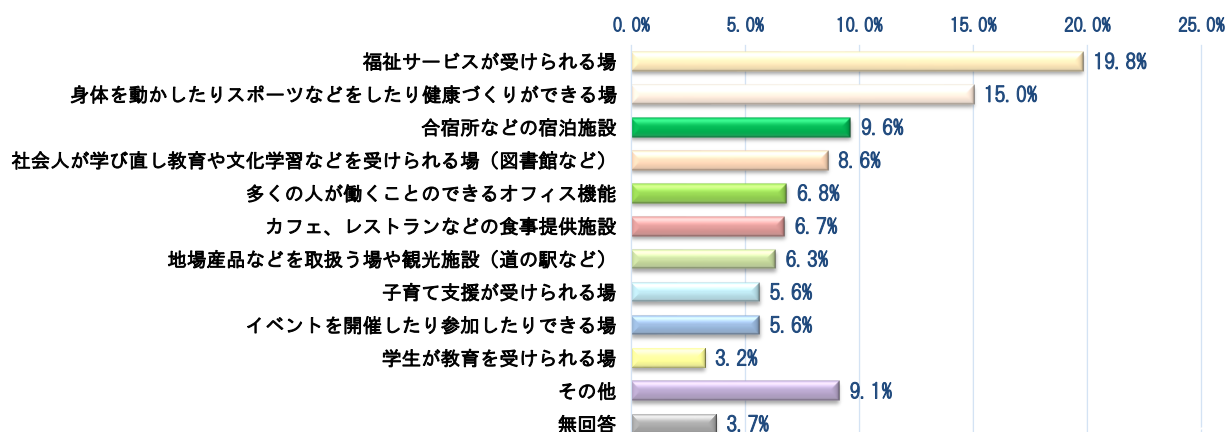
【武蔵台中学校跡地】

4. 武蔵台中学校跡地活用について

(1)活用の方法について

【問 13】 武蔵台中学校について、どのような活用が望ましいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

活用の方法	回答数	比率
福祉サービスが受けられる場	228	19.8%
身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場	173	15.0%
合宿所などの宿泊施設	110	9.6%
社会人が学び直し教育や文化学習などを受けられる場（図書館など）	99	8.6%
多くの人が働くことのできるオフィス機能	78	6.8%
カフェ、レストランなどの食事提供施設	77	6.7%
地場産品などを取扱う場や観光施設（道の駅など）	73	6.3%
子育て支援が受けられる場	65	5.6%
イベントを開催したり参加したりできる場	65	5.6%
学生が教育を受けられる場	37	3.2%
その他	105	9.1%
無回答	43	3.7%
合 計	1,153	100.0%



【問 13】 武蔵台中学校の活用方法（SA）

○その他の主な意見

災害リスク有のため、活用しない/災害を防ぐ措置をして自然にもどす/防災施設/電力施設（ソーラーパネル）/多目的に使えるようにする/老人ホーム/売却した方が良く/住宅用地/など

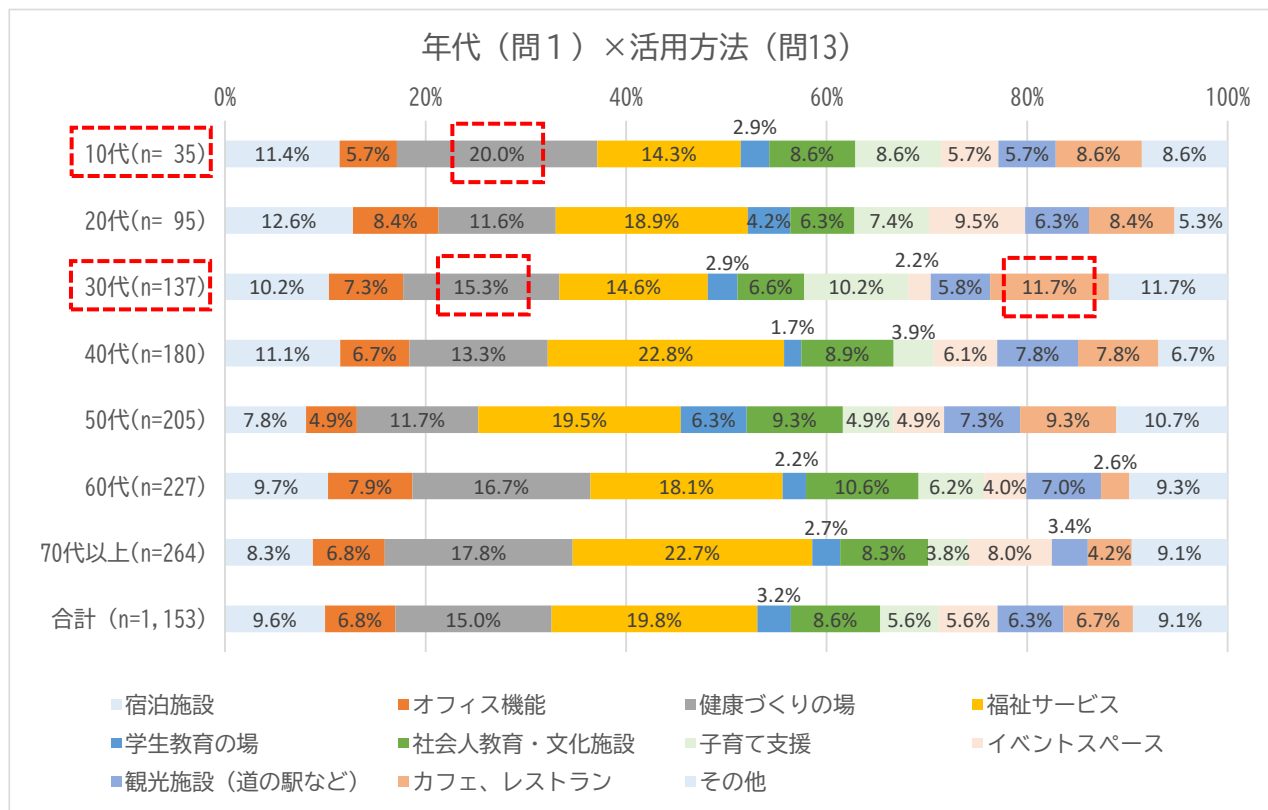
〈回答の傾向〉

最も多いのは「福祉サービスが受けられる場」であり、次いで「身体を動かしたりスポーツなどをしたり健康づくりができる場」、「合宿所などの宿泊施設」の順となっています。

【年代別の回答傾向】

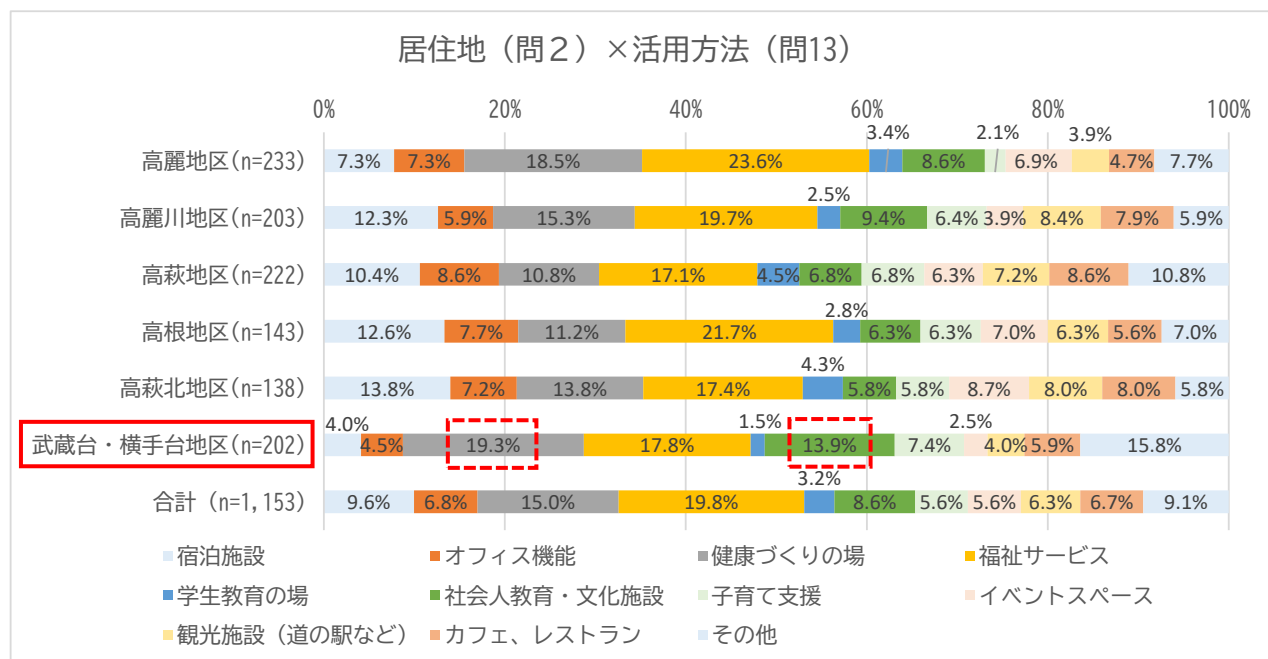
※選択肢を略称で表記しています

- ・ 10代と30代では「健康づくりの場」の割合が最も大きく、それ以外の年代では「福祉サービス」の割合が最も大きくなっています。また、30代では「カフェ・レストラン」の割合が大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

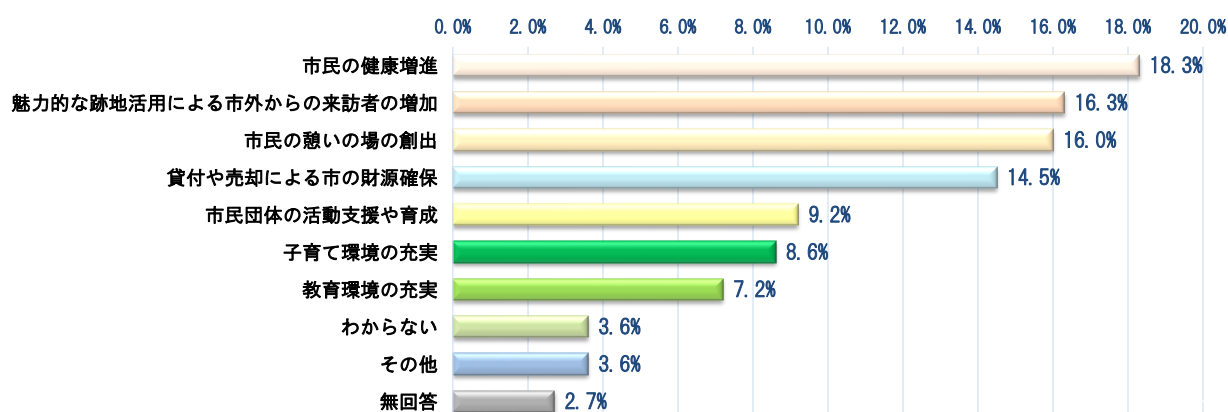
- ・ 武蔵台中学校が立地する武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「健康づくりの場」の割合が最も大きくなっています。また、他地区と比べ「社会人教育・文化施設」の割合が大きくなっています。



(2)期待される効果について

【問 14】 武蔵台中学校の活用により、どのような効果を期待しますか。
(あてはまるもの1つに○)

効果の期待	回答数	比率
市民の健康増進	211	18.3%
魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加	188	16.3%
市民の憩いの場の創出	185	16.0%
貸付や売却による市の財源確保	167	14.5%
市民団体の活動支援や育成	106	9.2%
子育て環境の充実	99	8.6%
教育環境の充実	83	7.2%
わからない	42	3.6%
その他	41	3.6%
無回答	31	2.7%
合 計	1,153	100.0%



【問 14】 活用による期待される効果 (SA)

○その他の主な意見

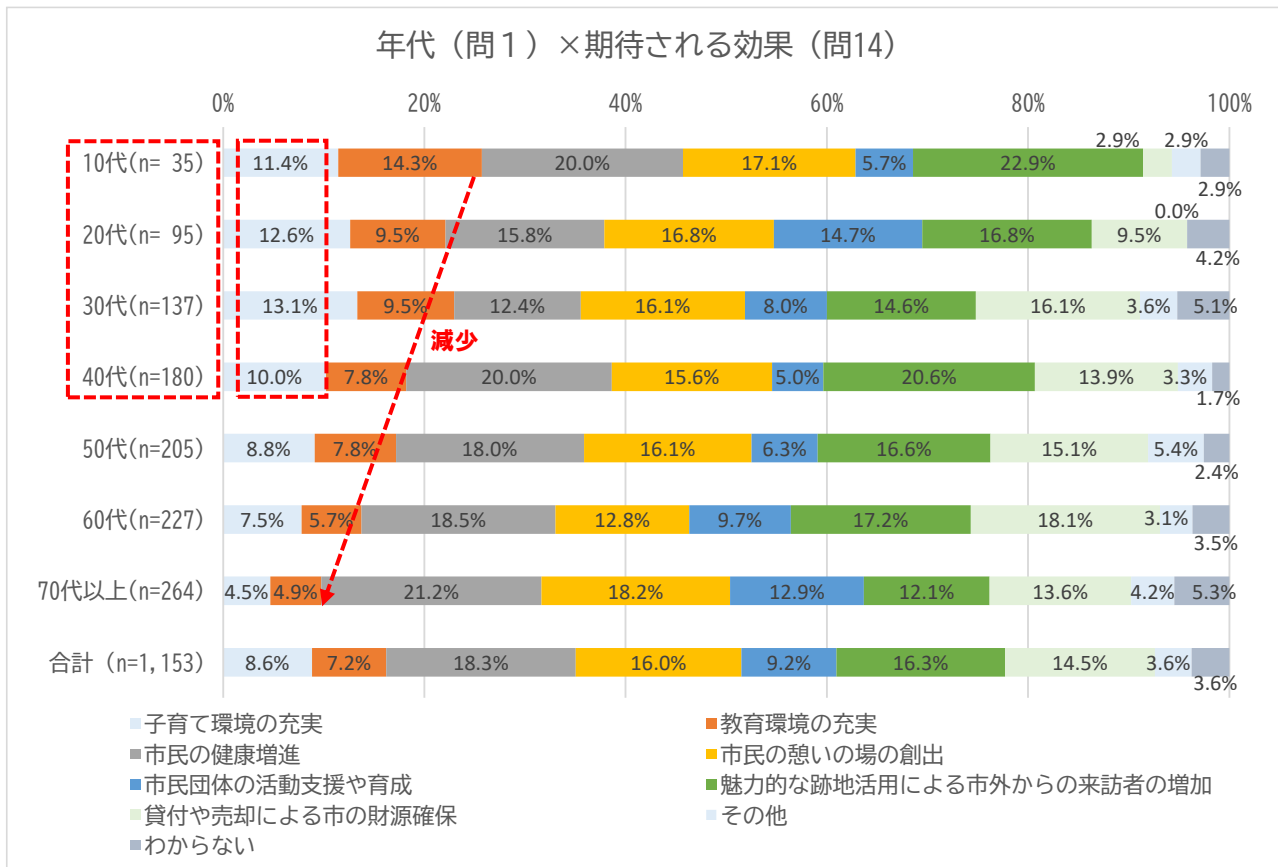
高齢者や障がい者の福祉を支える/子育て世代が住んで良いと思える場の構築/植林をして土砂災害を小さく食い止める/緑豊かな日高市の憩いの森として地域住民やハイカーに開放など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「市民の健康増進」であり、次いで「魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加」、「市民の憩いの場の創出」の順となっています。

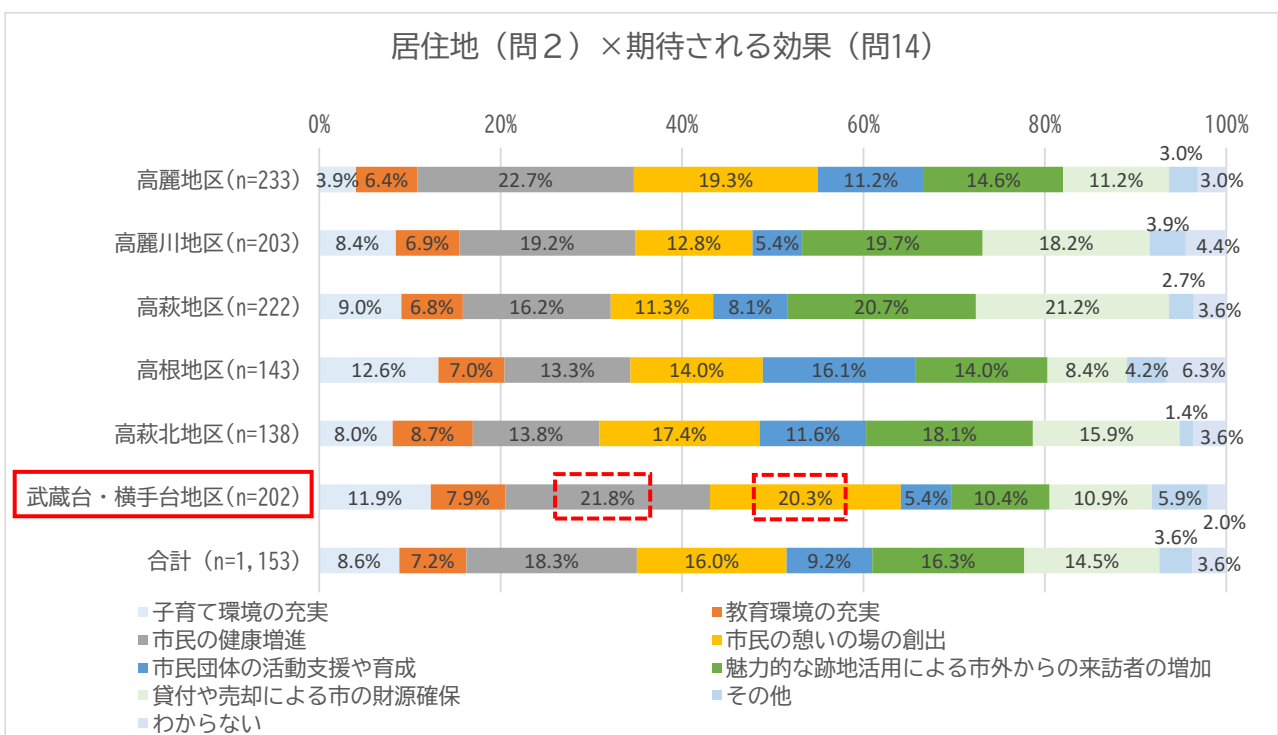
【年代別の回答傾向】

- ・ 10代から40代までの世代では、「子育て環境の充実」が10%以上であり、市全体の数値を上回っています。また、「教育環境の充実」は年代が上がるにつれて割合が減少しています。



【居住地別の回答傾向】

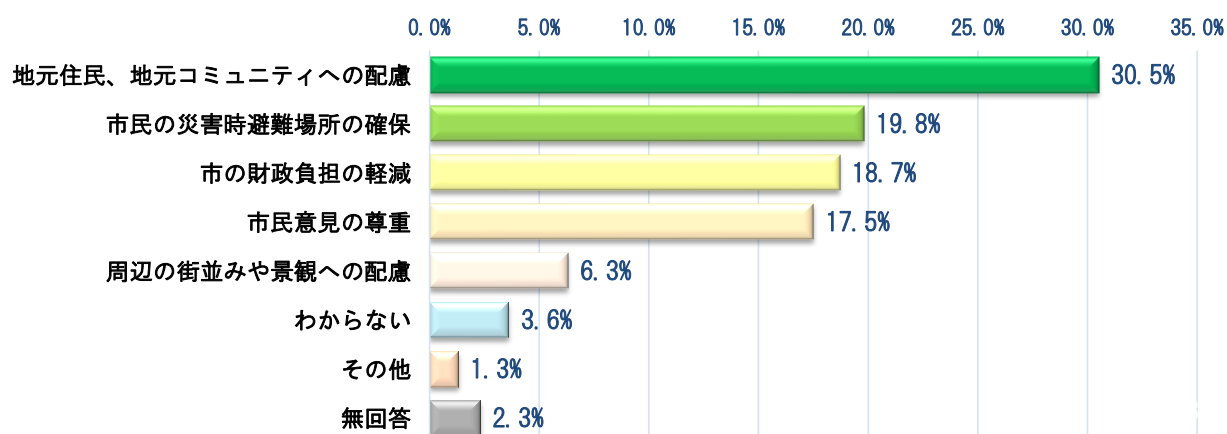
- ・ 武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「市民の健康増進」の割合が最も大きくなっています。また、「市民の憩いの場の創出」の割合が全地区の中で最も大きくなっています。



(3)活用の際の留意点について

【問 15】 武蔵台中学校の活用の際、どのようなことに留意した方がよいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

活用の際の留意点	回答数	比率
地元住民、地元コミュニティへの配慮	351	30.5%
市民の災害時避難場所の確保	228	19.8%
市の財政負担の軽減	216	18.7%
市民意見の尊重	202	17.5%
周辺の街並みや景観への配慮	73	6.3%
わからない	42	3.6%
その他	15	1.3%
無回答	26	2.3%
合 計	1,153	100.0%



【問 15】 活用の際の留意点 (SA)

○その他の主な意見

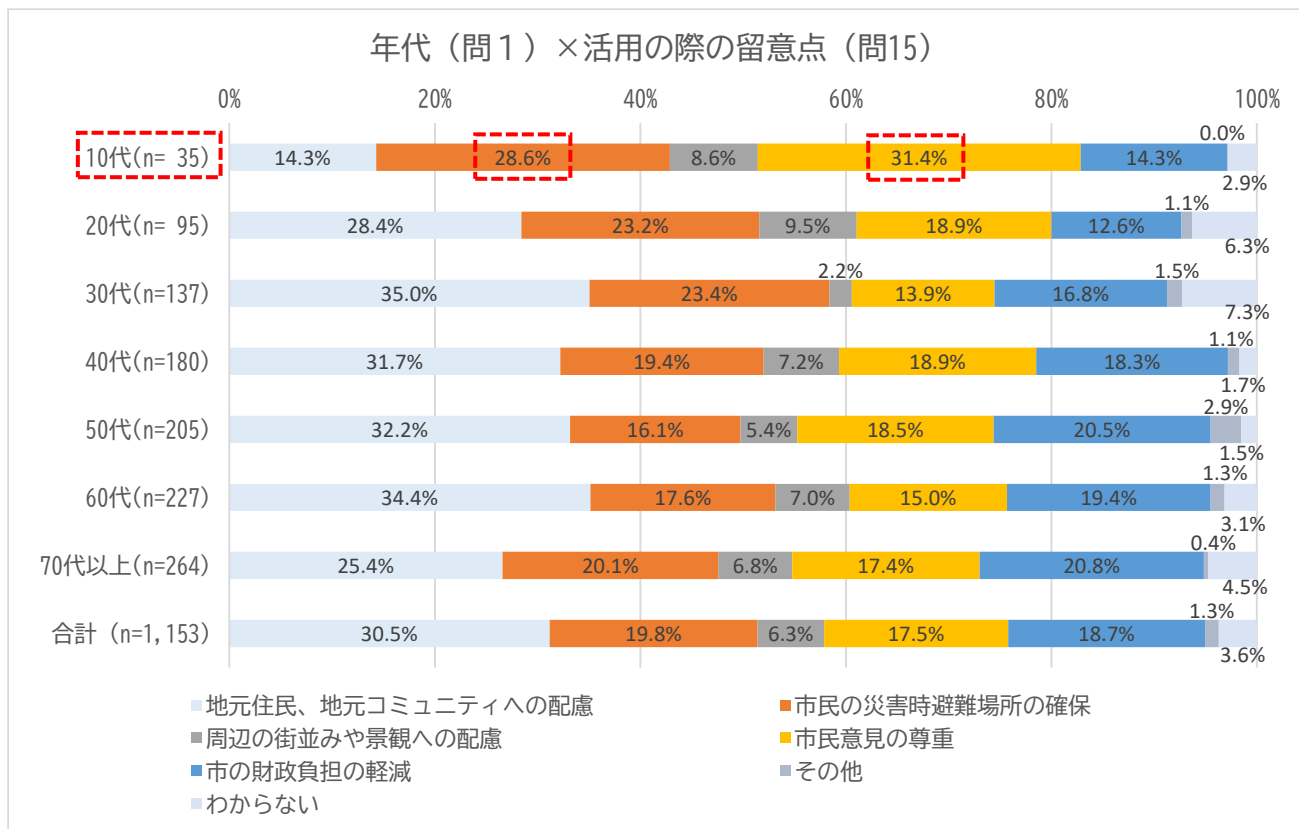
すぐ裏が良い山なので自然保護/活用しない方がよい/住民の意見を聞く/移り住んできて良かったと思える場づくり/土砂災害警戒区域内に施設は建てられない など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「地元住民、地元コミュニティへの配慮」であり、次いで「市民の災害時避難場所の確保」、「市の財政負担の軽減」の順となっています。

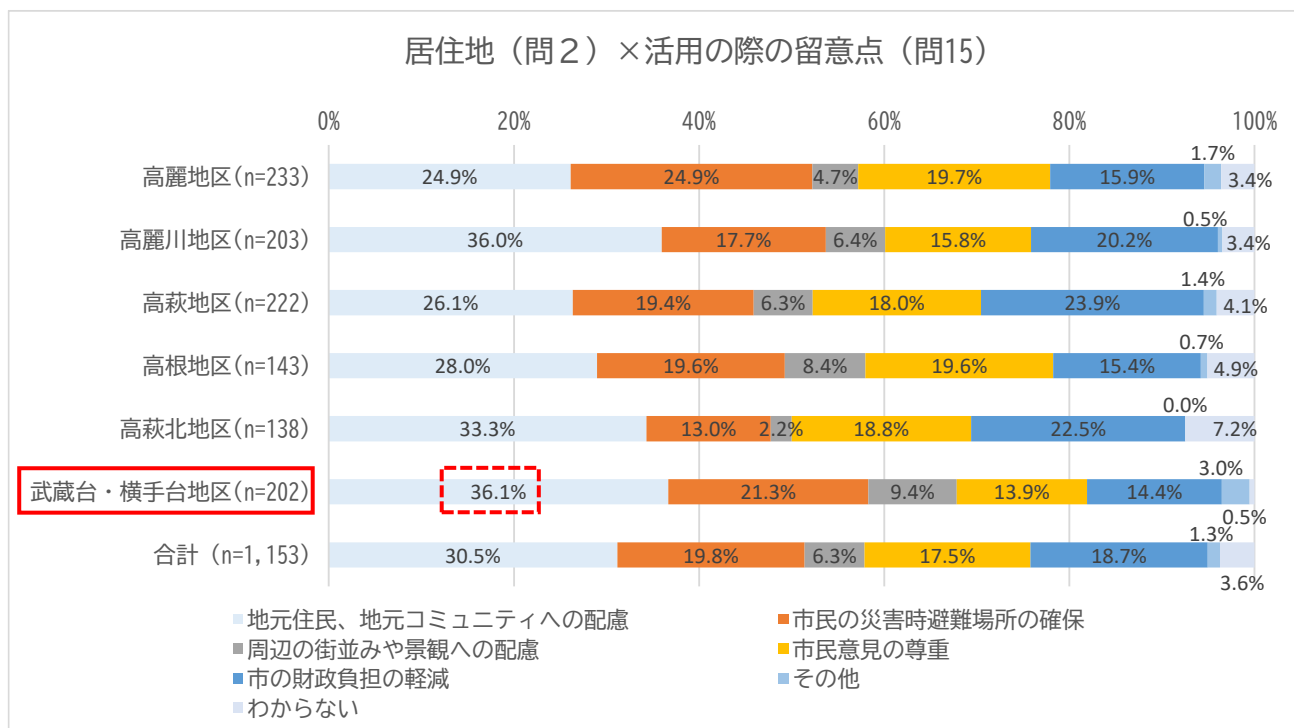
【年代別の回答傾向】

- ・ 10代以外の年代で「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が大きくなっています。また、10代では「市民意見の尊重」と「市民の災害時避難場所の確保」の割合が他の年代に比べて大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

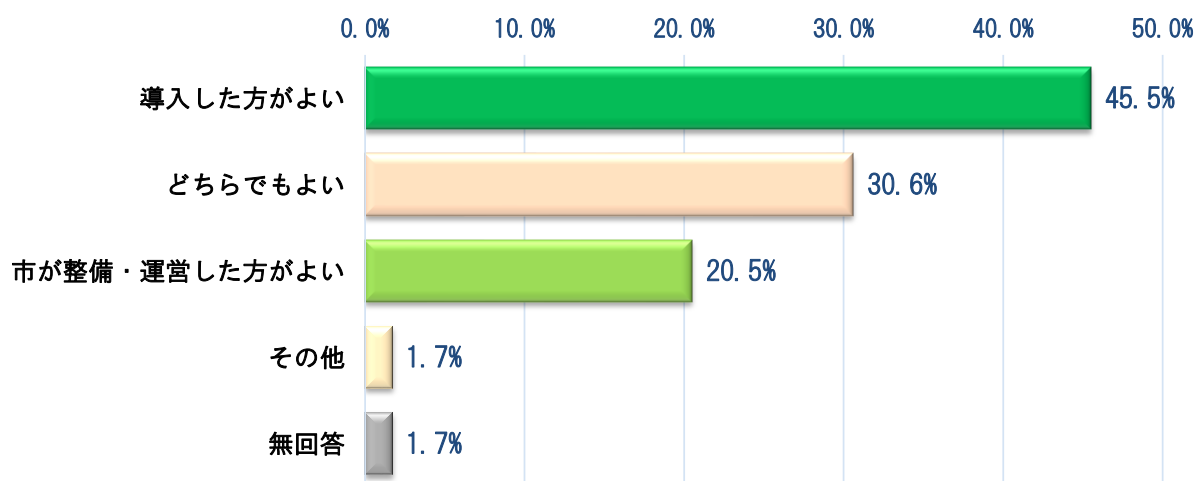
- ・ 武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が最も大きくなっています。



(4)民間事業者の導入について

【問 16】跡地活用の民間事業者の導入について、どのようにお考えですか。
(あてはまるもの1つに○)

民間事業者の導入について	回答数	比率
導入した方がよい	524	45.5%
どちらでもよい	353	30.6%
市が整備・運営した方がよい	236	20.5%
その他	20	1.7%
無回答	20	1.7%
合 計	1,153	100.0%



【問 16】民間事業者の導入について (SA)

○その他の主な意見

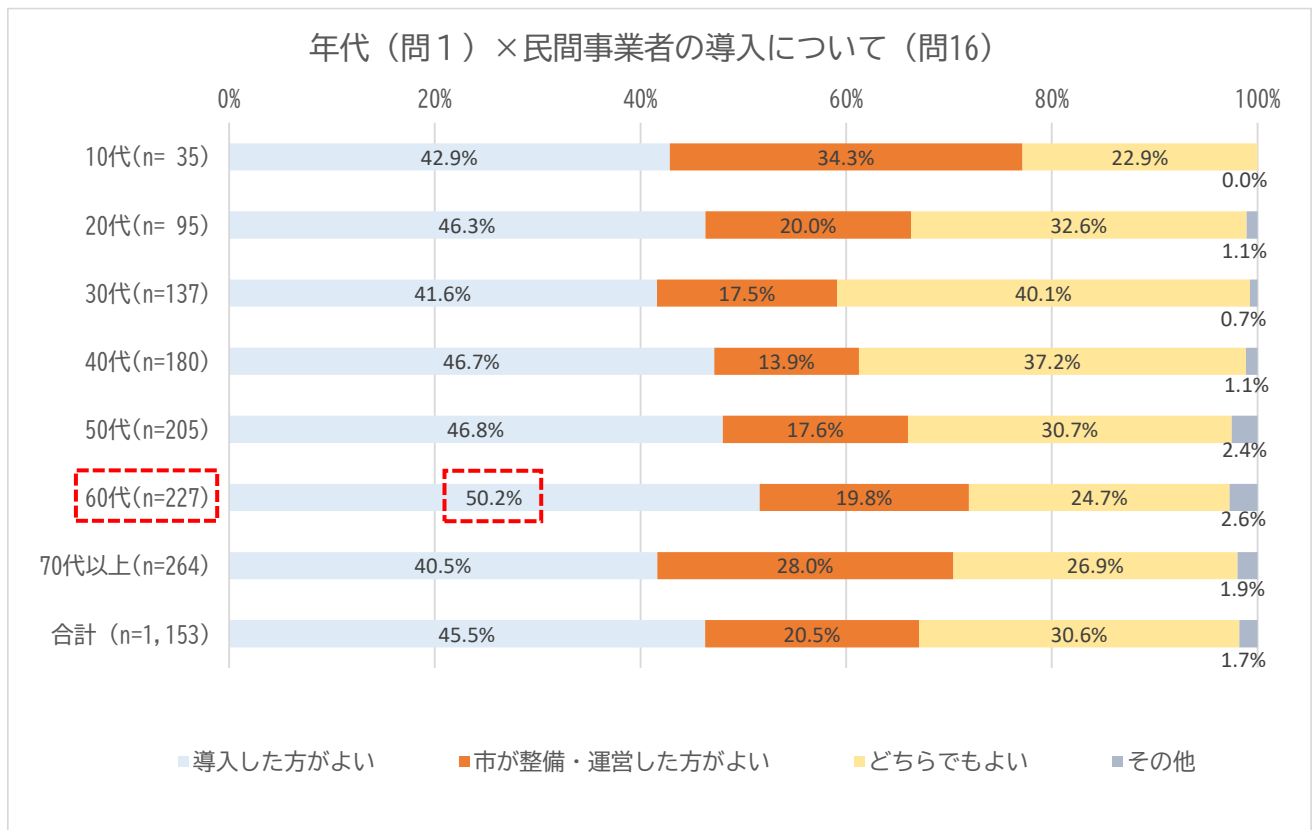
地元住宅のために信頼できる事業者を厳選/住民の意見をきいての導入/J Aとの協働/第3セクター/適切な税金活用/市が主体性を持って全面的に取り壊したうえ、跡地を公園として整備 など

〈回答の傾向〉

最も多いのは「導入した方がよい」であり、次いで「どちらでもよい」、「市が整備・運営した方がよい」の順となっています。

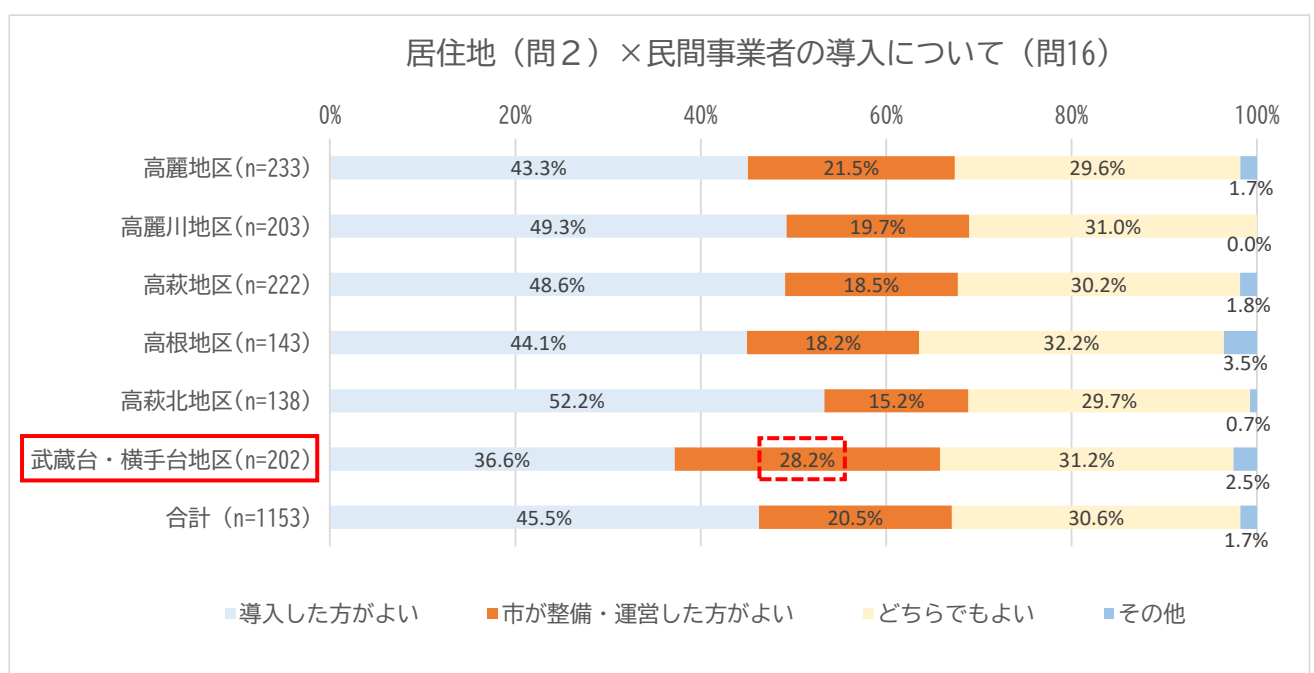
【年代別の回答傾向】

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が最も大きく、特に 60 代ではその傾向が大きくなっています。



【居住地別の回答傾向】

- ・武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっていますが、「市が整備・運営した方がよい」の割合は、市全体の数値を上回っています。

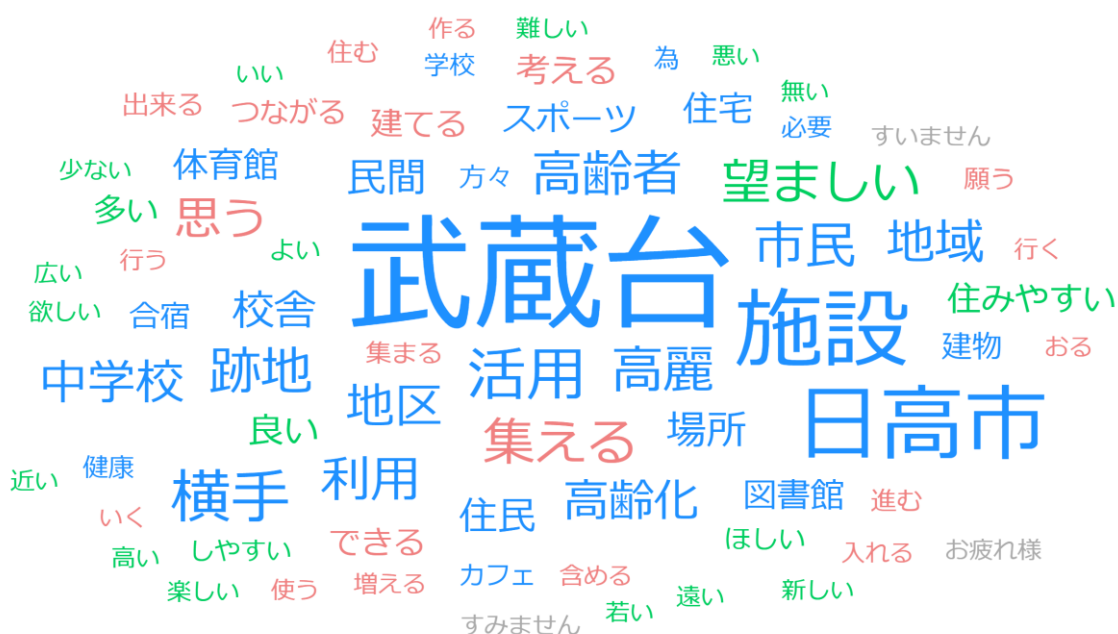


(5)武蔵台中学校活用に対する意見等について

【問 17】 武蔵台中学校跡地活用について、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

〈回答の傾向〉

武蔵台中学校の跡地活用について、325 件 (28.2%) の意見が寄せられました。回答傾向について出現した単語の分析 (ワードクラウド分析) 結果は以下のようになります。「高齢者」や「高齢化」、「集える」等が特徴的な単語といえます。



【ワードクラウド分析】

- ・スコア（単語の重要度）が高い単語を複数選び出しその値の大きさを図示されています。（出現頻度が高く、より特徴的な単語ほど大きく表現される）
- ・青字：名詞 赤字：動詞 緑字：形容詞

第3章 調査結果のまとめ

1. 設問ごとの傾向のまとめ

(1)活用方法について

1)学校跡地ごとの回答傾向

- 高麗小学校は、周辺に観光資源があることからそれらとの連携を考慮した活用が求められているといえます。（その他ではキャンプ場などもみられた）。
- 高麗小は域外からの利用、高根中及び武蔵台中は地元住民の利用を想定した回答が多くなっているといえます。
- いずれの跡地でも「福祉サービス」、「健康づくりの場」が上位となっています。

表 学校ごとの上位

高麗小学校跡地（問3）	高根中学校跡地（問8）	武蔵台中学校跡地（問13）
①道の駅など観光関連（30.7%）	①福祉サービス（22.6%）	①福祉サービス（19.8%）
②健康づくりの場（13.0%）	②健康づくりの場（20.2%）	②健康づくりの場（15.0%）
③福祉サービス（11.1%）	③オフィス機能（10.2%）	③合宿等の宿泊施設（9.6%）
④合宿等の宿泊施設（8.3%）	④子育て支援（7.0%）	④教育・文化施設（8.6%）
⑤カフェ・レストラン（6.3%）	⑤教育・文化施設（5.7%）	⑤オフィス機能（6.8%）

2)属性(年代・居住地)とのクロス集計から読み取れる傾向

①高麗小学校

- ・すべての年代において「観光施設（道の駅など）」の割合が最も大きくなっています。
- ・10代では「健康づくりの場」、70代以上では「福祉サービス」の割合が他の年代よりも大きくなっています。
- ・高麗小学校が立地する高麗地区の傾向をみると、「観光施設（道の駅など）」の割合が最も大きいものの他地区に比べて割合が低く、「福祉サービス」の割合が他地区と比較してやや大きくなっています。

②高根中学校

- ・各年代とも、「健康づくりの場」と「福祉サービス」の割合が大きくなっています。また10代では、他の年代に比べて「イベントスペース」の割合が大きくなっています。
- ・高根中学校が立地する高根地区の傾向をみると、「健康づくりの場」の割合が最も大きくなっています。また、「社会人教育・文化施設」の割合が他地区と比較してやや大きくなっています。

③武蔵台中学校

- ・10代と30代では「健康づくりの場」の割合が最も大きく、それ以外の年代では「福祉サービス」の割合が最も大きくなっています。また、30代では「カフェ・レストラン」の割合が大きくなっています。
- ・武蔵台中学校が立地する武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「健康づくりの場」の割合が最も大きくなっています。また、他地区と比べ「社会人教育・文化施設」の割合が大きくなっています。

(2)期待される効果について

1)学校跡地ごとの回答傾向

- 高麗小学校は、「来訪者の増加」が突出して多くなっています。
- 「健康増進」と「憩いの場」はすべての跡地で上位となっています。
- 高根中のみで「貸付・売却等財源確保」がベスト3に入っています。

表 学校ごとの上位

高麗小学校跡地（問4）	高根中学校跡地（問9）	武蔵台中学校跡地（問14）
①来訪者の増加（42.9%） ②市民の健康増進（12.7%） ③市民の憩いの場（12.2%）	①市民の健康増進（23.2%） ②市民の憩いの場（16.1%） ③貸付・売却等財源確保（13.1%）	①市民の健康増進（18.3%） ②来訪者の増加（16.3%） ③市民の憩いの場（16.0%）

2)属性(年代・居住地)とのクロス集計から読み取れる傾向

①高麗小学校

- ・すべての年代において「魅力的な跡地活用による市外からの来訪者の増加」の割合が最も大きくなっています。
- ・20代、30代では「子育て環境の充実」、10代では「市民の健康増進」、70代以上では「市民の憩いの場の創出」の割合が他の年代よりも大きくなっています。
- ・高麗地区の傾向をみると、他地区同様「来訪者の増加」の割合が最も大きくなっていますが、「市民の憩いの場の創出」、「市民の健康増進」の割合が他地区よりも大きくなっています。

②高根中学校

- ・「子育て環境の充実」の割合は、20代から年代が上がるほど減少傾向にあり、その一方で「貸付や売却による市の財源確保」の割合は年代が上がるほど割合が増加しています。
- ・高根地区の傾向をみると、「市民の健康増進」の割合が最も大きく、市全体の数値を上回っています。また、「市民の憩いの場の創出」も市全体の数値を上回っています。

③武蔵台中学校

- ・10代から40代までの世代では、「子育て環境の充実」が10%以上であり、市全体の数値を上回っています。また、「教育環境の充実」は年代が上がるにつれて割合が減少しています。
- ・武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「市民の健康増進」の割合が最も大きくなっています。また、「市民の憩いの場の創出」の割合が全地区の中で最も大きくなっています。

(3)活用の際の留意点について

1)学校跡地ごとの回答傾向

○各跡地ともに同じ傾向となっています。

表 学校ごとの上位

高麗小学校跡地（問5）	高根中学校跡地（問10）	武蔵台中学校跡地（問15）
①地元への配慮（28.1%） ②避難場所確保（21.7%） ③市の財政負担軽減（16.3%）	①地元への配慮（29.8%） ②避難場所確保（23.8%） ③市の財政負担軽減（17.9%）	①地元への配慮（30.5%） ②避難場所確保（19.8%） ③市の財政負担軽減（18.7%）

2)属性(年代・居住地)とのクロス集計から読み取れる傾向

①高麗小学校

- ・すべての年代において「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が大きくなっています。
- ・10代では「市民の意見の尊重」の割合が各年代の中で最も大きくなっています。また、70代以上は「市民の災害避難場所の確保」の割合が「地元住民、地元コミュニティへの配慮」を上回っています。
- ・高麗地区の傾向をみると、「市民の災害時避難場所の確保」の割合が最も大きくなっています。

②高根中学校

- ・20代から年代が上がるほど「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が減少しています。一方で、「市の財政負担の軽減」の割合は年代が上がるほど増加しています。
- ・高根地区の傾向をみると、「市民の災害時避難場所の確保」の割合が最も大きく、市全体の数値を上回っています。一方、「市の財政負担の軽減」の割合は市全体の数値を大きく下回っています。

③武蔵台中学校

- ・10代以外の年代で「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が大きくなっています。また、10代では「市民意見の尊重」と「市民の災害時避難場所の確保」の割合が他の年代に比べて大きくなっています。
- ・武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「地元住民、地元コミュニティへの配慮」の割合が最も大きくなっています。

(4)民間事業者の導入について

1)学校跡地ごとの回答傾向

○民間事業者の導入については、3 区とも「導入した方がよい」の割合が最も大きく、中でも高麗小学校跡地が大きな割合となっています。

表 学校ごとの上位

高麗小学校跡地（問6）	高根中学校跡地（問11）	武蔵台中学校跡地（問16）
①導入した方がよい（47.3%）	①導入した方がよい（44.2%）	①導入した方がよい（45.5%）
②どちらでもよい（27.7%）	②どちらでもよい（31.3%）	②どちらでもよい（30.6%）
③市が整備・運営（21.3%）	③市が整備・運営（21.2%）	③市が整備・運営（20.5%）

2)属性(年代・居住地)とのクロス集計から読み取れる傾向

①高麗小学校

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が全体の約5割になっています。また10代、60代、70代以上で「市が整備・運営した方がよい」の割合が市全体を上回っています。
- ・高麗地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっていますが、「市が整備・運営した方がよい」の割合が他の地区と比べて大きくなっています。

②高根中学校

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっています。また、「市が整備・運営した方がよい」の割合は10代が他の年代に比べて大きくなっています。
- ・高根地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が大きくなっており、市全体とほぼ同様の傾向となっています。

③武蔵台中学校

- ・すべての年代において「導入した方がよい」の割合が半数近くになっています。特に60代ではその傾向が大きくなっています。
- ・武蔵台・横手台地区の傾向をみると、「導入した方がよい」の割合が最も大きくなっていますが、「市が整備・運営した方がよい」の割合は、市全体の数値を上回っています。

2. 学校ごとの跡地活用の考え方

(1)高麗小学校跡地

- ・ 周囲の観光資源と連携した、観光支援施設（道の駅）、飲食系の活用が想定されます。またオープンスペースを活用した、住民の健康増進や憩いの場となる広場も確保しつつ、避難場所としての機能の維持を図っていくことも考えられます。
- ・ 民間活力の導入が想定されます。

(2)高根中学校跡地

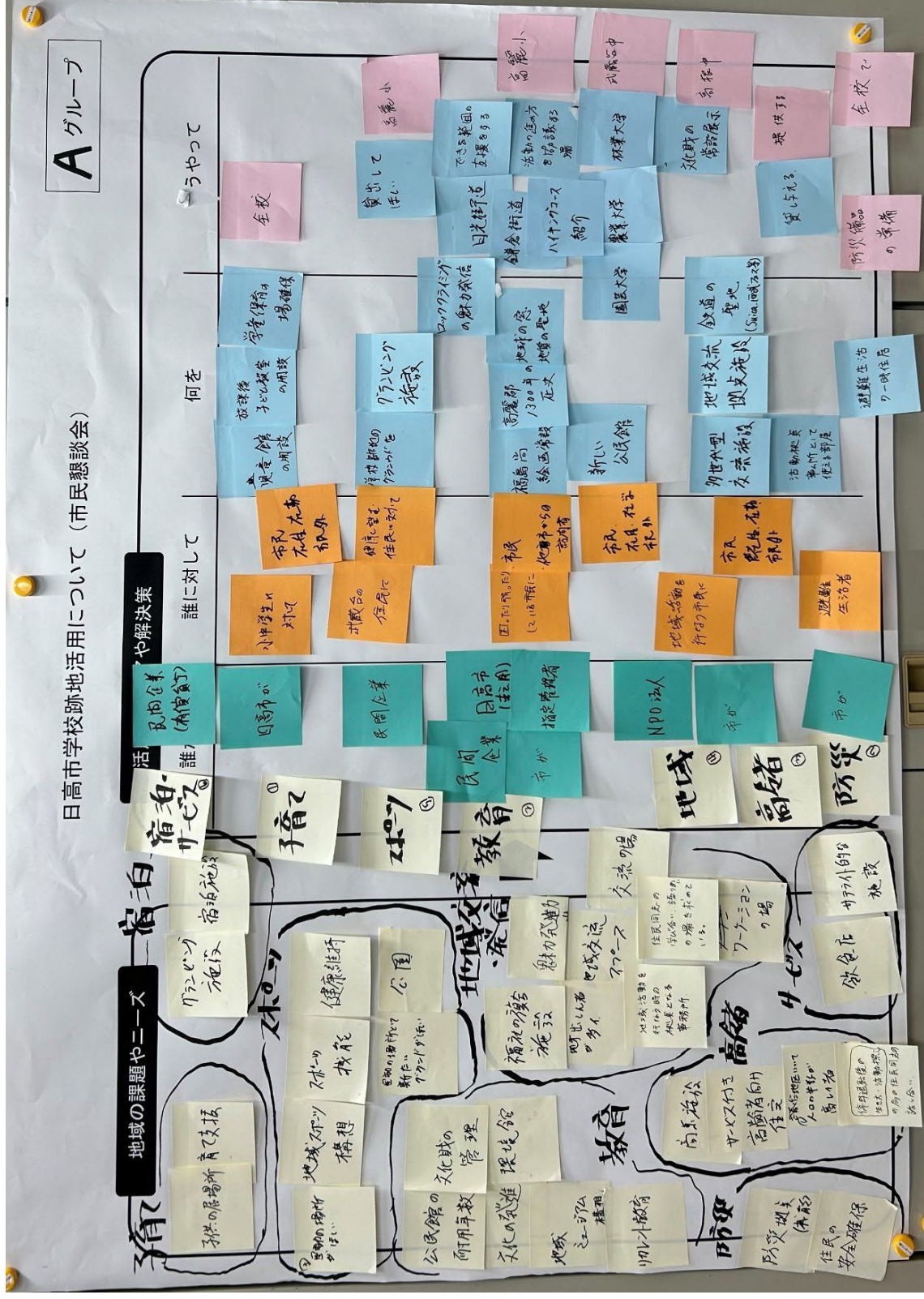
- ・ 近隣のこま川団地との関係性を考慮し福祉や子育て支援施設、健康増進施設等の複合的な利用により、住民間の交流が図られる活用形態が想定されます。
- ・ ただし、近隣の住宅地からは高低差もあり利便性や安全性の面で課題があるといえます。
- ・ 民間への売却や貸付等も視野に入れた検討が必要と考えられます。

(3)武蔵台中学校跡地

- ・ 土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域に含まれていることで、土地・建物の安全性が低い点に配慮が必要となります。
- ・ 健康増進を図るための広場などオープンスペースを主とした複合的な利用により、住民間の交流が図られる活用形態が想定されます。
- ・ 民間への売却も考えられますが、災害リスクが高い土地であり、買い手があるかは不透明な要素があるものと想定されます。

市民懇談会 ワークショップ結果

日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 Aグループ



紫苑

A 班の「地域の課題やニーズ」での意見としては、子どもの居場所、宿泊施設、運動する場所、文化施設、地域交流スペース、高齢者福祉施設、防災拠点、サテライトオフィスなど様々な意見が出た。以上を踏まえた、「活用アイデアや課題・ニーズの解決策」としては、学校毎に以下のようにまとめた。

高麗小学校は、比較的駅から近い立地を活かして、市民や他市からの訪問者に向けて、グランピング施設やグラウンドの貸出、宿泊施設があると良い。

旧武蔵台中学校では、歴史を伝承する施設や、自然環境を活かした園芸や農業関係の大学施設が良いと考える。

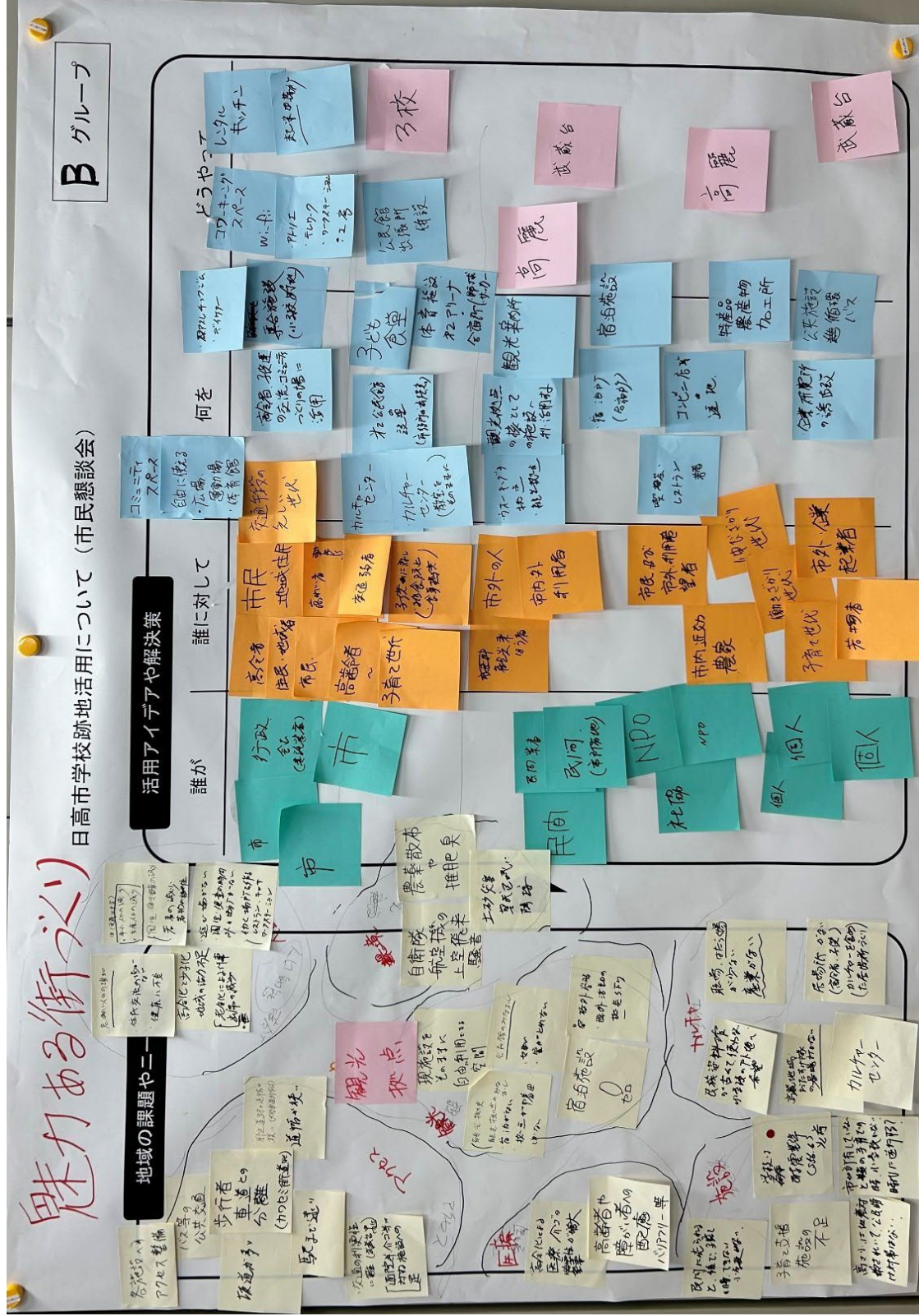
高根中学校は、市民が地域活動を行うための地域交流拠点施設があると良い。

また、3校全てで、子どもの居場所の確保のための子育て支援施設や、防災備品の備蓄や避難が可能な防災拠点施設を整備できれば、地域全体の防災意識の高まりや、子育て世代の支援が充実することが期待できるのではないかと。

地域の課題やニーズ	
○地域交流・発信 ・地域の魅力発信 ・住民の交流の場・学びの場 ・地域交流スペース ・地域活動を実施するための拠点	○高齢者福祉 ・高齢化（武蔵台地区は人口の半数が高齢者） ・サービス付き高齢者向け住宅 ・定年退職後の活動拠点
○教育・文化 ・文化財の管理 ・公民館の耐用年数 ・地域コミュニティアムや環境館 ・リカレント教育	○スポーツ ・健康維持 ・運動できる公園 ・グラウンドの整備 ・スポーツ機能 ○その他 ・宿泊施設 ・ワーケーション・サテライトオフィス ・商業施設 ・子どもの居場所 ・防災拠点

活用アイデアや解決策			
誰が	誰に対して	何を（活用アイデア）	どうやって
市	市民のために （子ども、健康を望む住民、高齢者、地域活動を行う方等）	・地域の交流促進や活動拠点となる 多世代交流施設 ・複合施設 ・児童館や放課後子ども教室等の 子育て支援施設 ・防災備品の備蓄や避難者支援を行う 防災拠点施設	3校
民間事業者	市内外の方のために	・公民館等の 行政施設 ・園芸大学・農業大学・林業大学等の 大学施設 ・芸術・歴史・文化財等を継承するための 文化施設 ・グランピングやロッククライミング等の グラウンド貸し出し・集客施設	旧武蔵台
			高根
			高麗

日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 Bグループ



表紙

B班では、学校跡地利活用を検討するにあたり、「魅力あるまちづくり」をテーマにワークショップを行った。

「地域の課題やニーズ」での意見としては、高齢化の進行、若者の流出、交通の利便性が悪い、住民同士の交流が少ない、宿泊施設が無い、子育て支援・高齢者福祉施設の不足、居場所がないなど様々な意見が出た。以上を踏まえた、「活用アイデアや課題・ニーズの解決策」としては、学校毎に以下のようにまとめた。

高麗小学校は比較的駅から近く、日和田山が見える自然豊かな環境を活かして、合宿所やレストランや喫茶等の飲食店など、**人が集うことのできる拠点の整備**が良いと考えた。また、整備した飲食店で地元の農産物を活かすことで、地産地消への貢献や、地域住民のコミュニケーションの機会の創出に繋がると考えた。

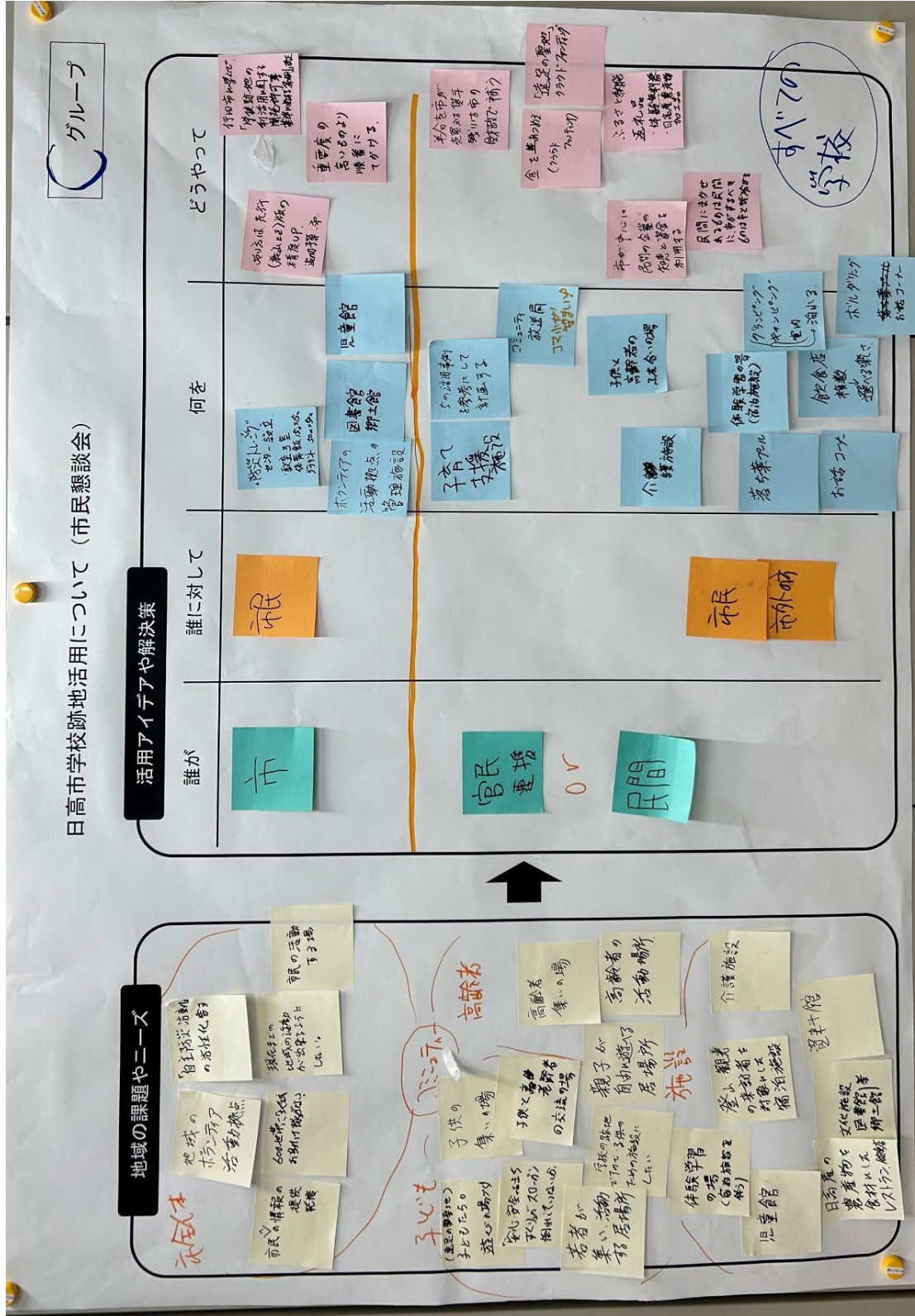
旧武蔵台中学校では、芸術を生かしたカルチャーセンターや、若者の起業促進のためにオフィス等の仕事ができる場所を整備するのが良いと考えた。

また、全体を通して、地域の課題やニーズでの課題である、高齢者の進行、若者の流出、交通課題、地域交流不足などは、まさに魅力がないからであるため、学校を拠点とし、地域コミュニケーションの促進や地域の交通等の課題を見直し、魅力あるまちづくりを目指して欲しい。

地域の課題やニーズ	
○交通 ・駅まで遠い、道幅が狭い、坂道が多い ・通院や介護施設までのアクセスが悪い ・歩行者と車道が分離されていない ・各施設へのアクセス整備 ・高齢者や介護者等の移動手段がない	○自然環境 ・自衛隊航空機の上空飛来による騒音 ・農薬散布や堆肥の臭い ・土砂災害警戒区域に隣接
○子育て ・遊び場が少ない ・園児、児童の屋外遊び場の不足 ・子育て支援施設の不足	○その他 ・宿泊施設が一つもない ・民族資料館が古い ・働く場が少ない ・公民館の耐震化
	○コミュニティ ・住民同士の交流が少ない ・高齢化と少子化 ・地域の活力不足 ・居場所がない
	・バリアフリー化 ・高齢者人口の増加 ・若者人口の減少 ・まちに魅力がないから人口が減少する。

活用アイデアや解決策			
誰が	誰に対して	何を（活用アイデア）	どうやって
市	市民のために （高齢者・子育て世 代・交通手段が無い 方等）	・広場、運動場、体育館、合宿所等の 運動施設 ・出張所や公民館機能を併設した 行政施設 ・コンビニエンスストアやレストラン等の 生活利便施設 ・子ども食堂や屋外遊び場等の 子育て支援施設 ・デイケアセンター等の 高齢者福祉施設	3校
市・個人	市内外の方のために （若者・働き世代）	・カルチャー・コミュニティセンター等 交流促進施設 ・コワーキングスペースやオフィス等 起業支援・誘致施設	旧武蔵台
民間事業者	市外の方のために	・観光案内所や宿泊施設、合宿所、レス トラン等の観光拠点施設	高麗

日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 Cグループ



発表

C班の「地域の課題やニーズ」として、高齢者が利用する介護施設や交流の場、子どもたちが利用する児童館や図書館が不足しており、住民同士のコミュニケーションのきっかけが少ないという意見が出た。また、市全体として防災意識や市民活動の場や拠点が少ないといった意見が出た。

「活用アイデアや解決策」については、学校跡地の一部を活用し、**防災トレーニングセンターとして活用**することを提案する。市民の防災に対する意識啓発として、グラウンドや体育館の一部のみでも実施可能であると考える。

コミュニティの場として、学校を活用した児童館や介護施設、ふれあいの場が欲しいといった意見が出た。

また、日高市のすべてを整備することは厳しいため、必要な機能に優先順位をつけ、**市と民間で役割分担しながら、重要度の高い機能の整備を進めてほしい**。

さらに、日高市は『遠足の聖地』と言われているので、巾着田に来て終わりではなく、体験学習の場を設けるなど、日高市の特性を活かせることによりよい。

全体を通して、活用に向けて市と民間の役割分担を明確にし、日高市の魅力を伝えられると、市民にとっても、観光客にとっても良い活用になるのではないか。

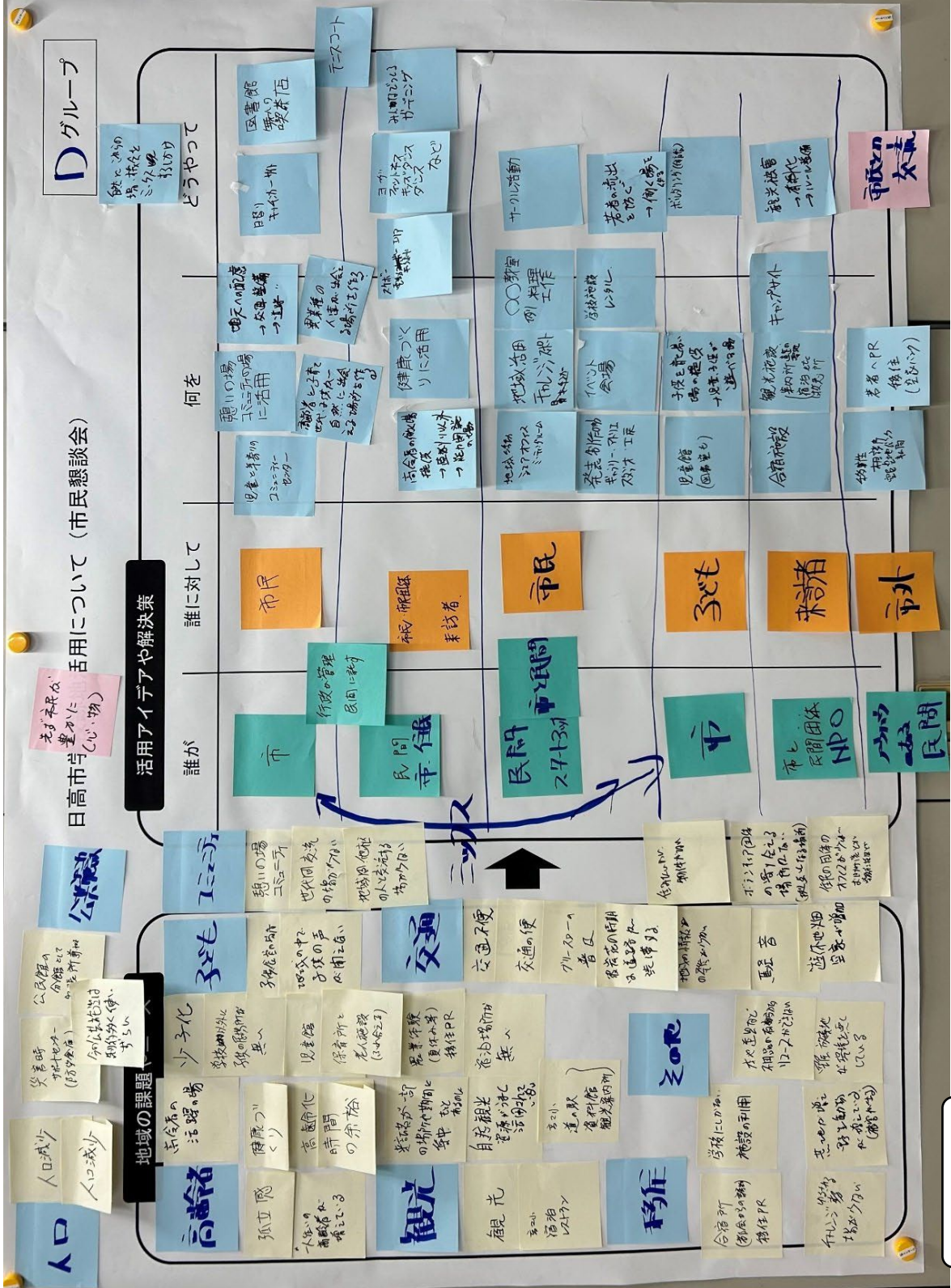
地域の課題やニーズ

- 子育て
 - ・遊び場が少ない
 - ・子どもと高齢者の交流の場
 - ・親子で自由に遊べる居場所
 - ・児童館
- 高齢者
 - ・集いの場
 - ・高齢者の活動場所
 - ・高齢者と子どもの交流の場
 - ・介護施設
- 市民活動
 - ・地域ボランティア等の市民の活動拠点
 - ・情報発信施設
 - ・防災活動の活性化拠点
- その他
 - ・登山・観光の来訪者を対象とした宿泊施設
 - ・宿泊施設を伴う体験学習の場
 - ・図書館や郷土館などの文化施設
 - ・日高産の農産物を使用した飲食店
 - ・資料館

活用アイデアや解決策

誰が	誰に対して	何を（活用アイデア）	どうやって
市	市民のために	・防災トレーニングセンター等の防災拠点施設 ・児童館や図書館、郷土館等の教育文化施設 ・市民の活動や情報発信拠点となる市民活動拠点施設	重要度の高いものから
官民連携 or 民間事業者	市内外の方のために	・子どもの遊び場等の子育て支援施設 ・子どもと高齢者が交流できる多世代交流施設 ・体験学習ができる宿泊施設 ・グランピングやキャンプ場、飲食店等の集客施設 ・高齢者が集うことのできる高齢者福祉施設	市と民間の役割分担 民間の知恵や資金を利用 クラウドファンディング等の活用 3校

日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 D グループ



発表

D 班では、**高齢者や子ども居場所づくり等**に関する意見が多く出た。

「地域の課題やニーズ」としては、高齢者の活躍の場がない、子どもの居場所がない、世代間や地域間での交流の場が少ない、観光施設や観光に伴う宿泊施設が少ないなどの意見が出た。以上の意見を踏まえ、活用アイデアや課題の解決策を以下のように整理した。

まず、市民の交流のための**憩いの場・コミュニティの場として活用**、子どもたちのための**児童館などの子育て支援施設として活用**、**高齢者の働く場や健康づくりの場として活用**することが考えられる。これらの施設は市が施設を所有し、運営を民間事業者に委託する方法が望ましいと考える。

その他、シェアオフィスやスタートアップチャレンジの場、地域活動の場、観光施設、移住者向けの相談所等の活用も考えられ、これらの施設は市・民間事業者・NPO 法人等が協力して運営することが望ましいと考える。

一番重要なことは、**これらの施設を単体で整備するのではなく、様々な機能を混ぜ合わせた施設とすること**である。複合施設とすることで、高齢者が子どもから元気を貰え、子どもは高齢者に面倒を見てもらうなどの好循環が生まれると考える。また、機能の混ぜ合わせだけでなく、**多世代がごちゃごちゃと混ざりあえる場所**になってほしいと考える。

加えて、活用の検討に当たっては、市の今後を担う中高生に意見を聞く必要があると思われる。

地域の課題やニーズ			
〇子育て・高齢者	〇観光	〇その他	〇〇コミュニティ
・学校以外の子ども居場所がない	・夏休み等を活用した農業体験	・交通の便が悪い	・憩いの場
・子ども食堂	・宿泊場所がない	・空き家や耕作放棄地による景観の悪化	・世代間交流の場が少ない
・保育所と老人施設の融合	・道の駅や観光案内所	・市民団体の拠点がない	・地域間、他地区の人との交流の場が少ない
・高齢者の活躍の場		・本や道具などの不用品のリユースができない	
・健康づくり		・災害時のサポートセンター	

活用アイデアや解決策			
誰が	誰に対して	何を（活用アイデア）	どうやって
市 (指定管理)	市民のために (子育て世帯、 高齢者等)	・子どもと高齢者が交流できる コミュニティ施設 ・児童館や子どもの遊び場等の 子育て支援施設 ・健康づくりに寄与する 運動施設	
市・民間	市内外の方のために	・講座や制作などのサークル活動ができる 芸術文化施設 ・スタートアップや高齢者の働く場として チャレンジ施設	3 校
市・NPO の 協力	市外の方のために	・観光案内所や宿泊施設を伴う 観光拠点施設 ・移住を PR するための 移住支援施設 ・キャンプ等の 集客施設	

日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 エグゼクティブ

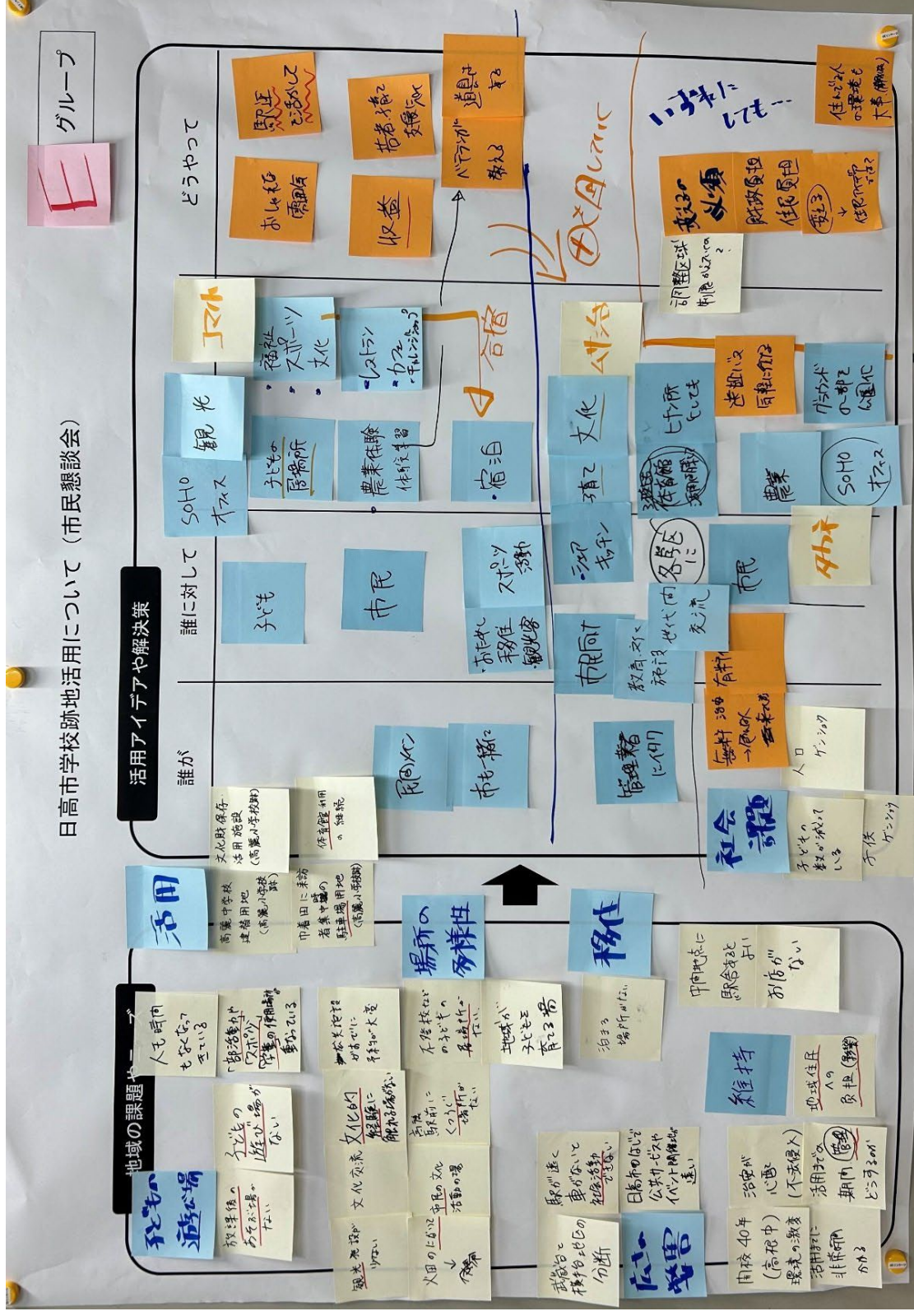


表 苑

E班では、子育て世代が多く、親としての視点で、統廃合に関する懸念点などの意見が多く出た。

「地域の課題やニーズ」の意見としては、校庭が使用できなくなると子どもの遊び場や居場所が減っていく、体育館が使用できなくなるとスポーツ少年団等の活動の場所がなくなる、などの意見が出た。以上の意見と、各学校の立地特性等を踏まえて、「活用アイデアや解決策」について、学校ごとに以下のように整理した。

高麗小学校は、駅から近い立地を活かして、複合施設として活用して欲しい。高麗小学校に関しては市も使用したいという意向があるため、民間に委託して一部を公共機能として整備するのが良いと考える。お試に移住が出来る場所や、登山客の休憩所等の、市外の方がお金を落とす場所があると良いと考える。

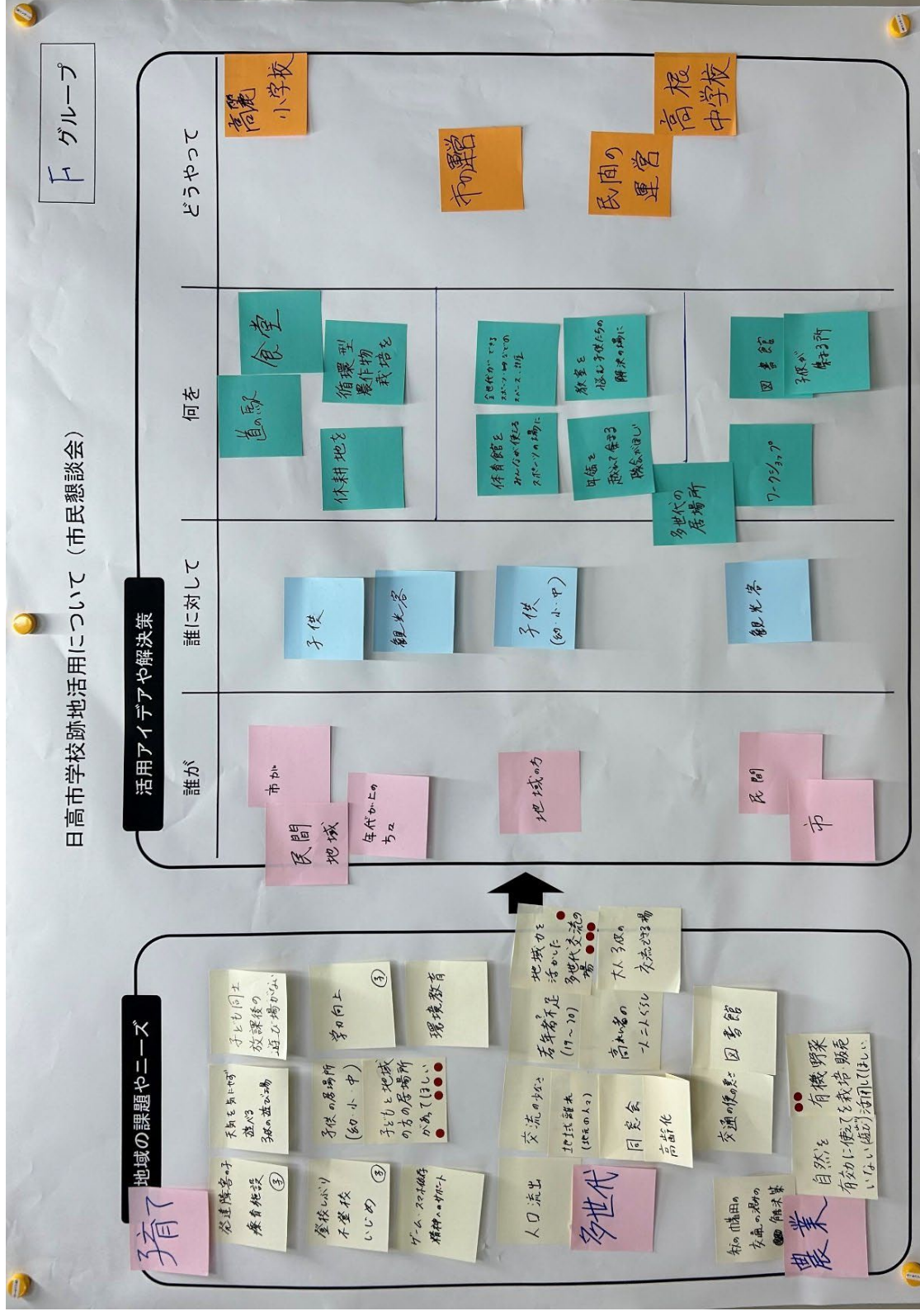
旧武蔵台中学校は、文化促進のための教育文化機能や、スタートアップ支援機能があると良い。

高根中学校は、駅近の立地からSOHO オフィスという意見が挙がった。

最後に、9月の議会で市街化調整区域の区域区分の変更が難しいという答弁があったが、行田市では、条例により、市街化調整区域においても条件付きで地域活性化施設が認められている。日高市でも、廃校を活用して本日挙げた意見が実現することを期待している。



日高市学校跡地活用に関する市民懇談会 ワークショップ結果 フォーグループ



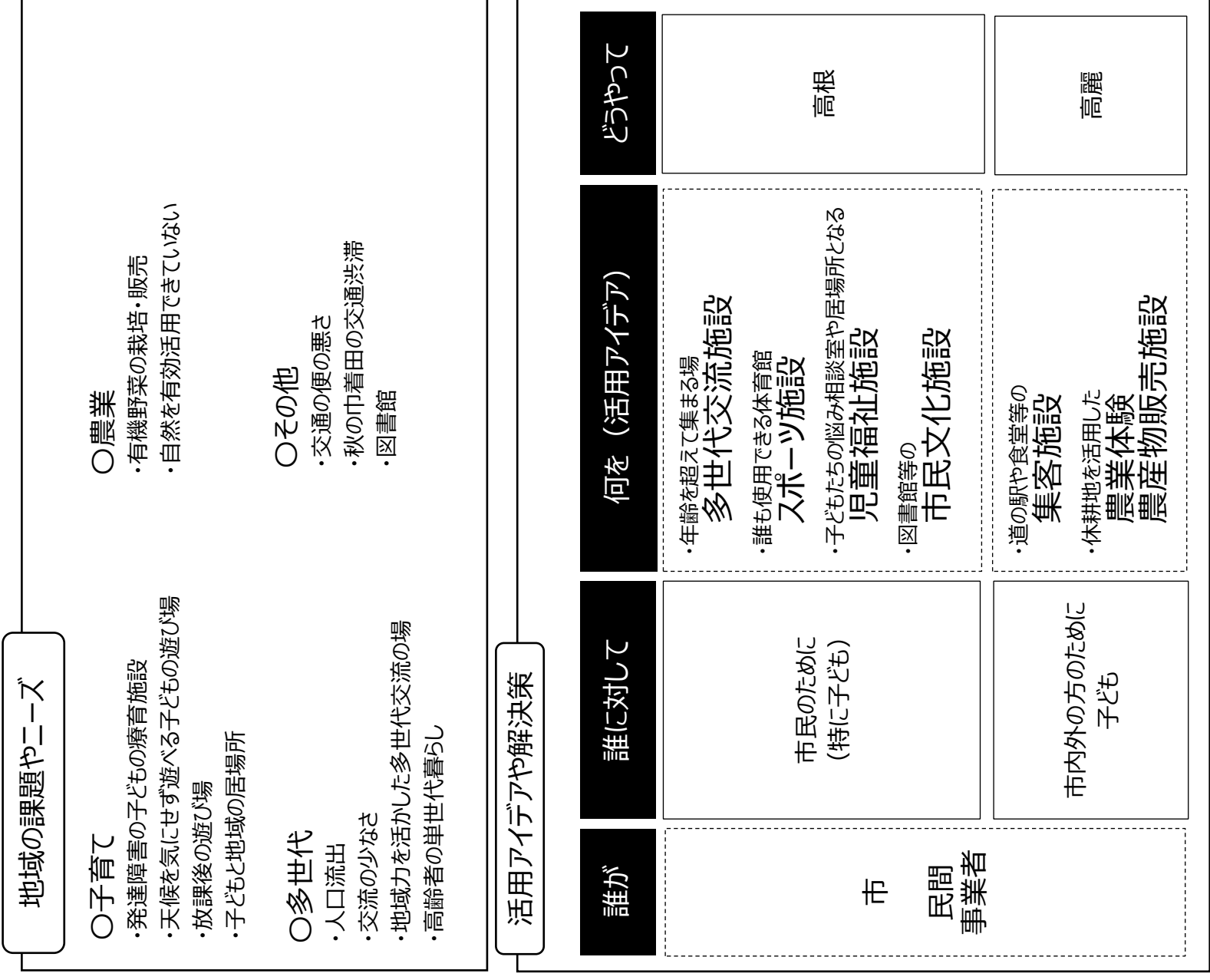
表死

F班では、子育て世代の女性3名、独身男性2名のグループであり、子育ての目線からの意見が多く出た。

子育てのニーズとしては、年代別の子どもの遊び場が少ないことや、多世代交流や自然と触れ合う環境教育の機会が無いことなどの意見が出た。多世代交流のニーズとしては、高齢化が進んでいることから子どもとの接点が少ないことが挙げられた。また巾着田や日和山等の地域の自然特性を活かせる良い、子どもに農業との接点を増やす取り組みを行うという意見が出た。以上を踏まえた、「活用アイデアや課題・ニーズの解決策」としては、以下のようにまとめた。

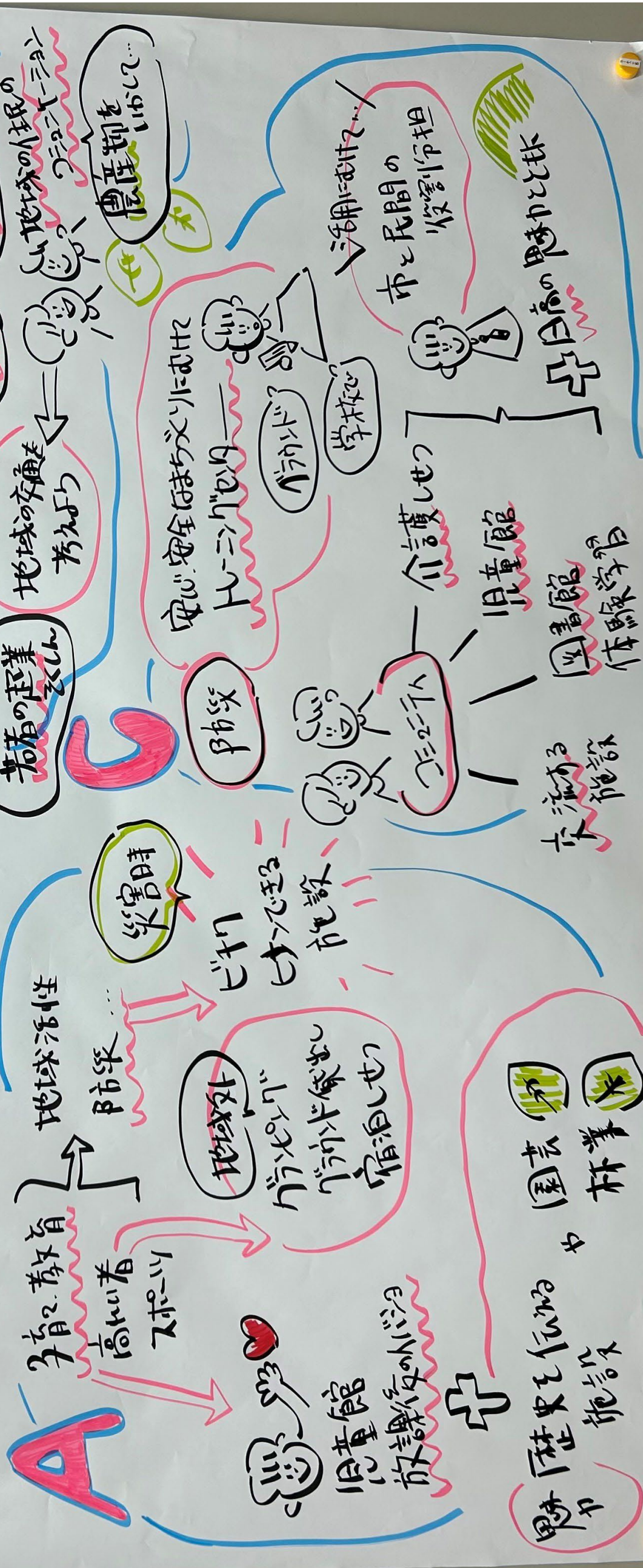
高麗小学校は、官民が連携し、多世代が交流できる外部の接点としての機能が良いと考える。若い世代が主役になり、多世代交流などを促進する施設にする、有機の農産物を販売することで、観光にもつながると思う。

高根中学校は、日高市の中心に位置することから、未就学児や児童の居場所が出来ると思い、年代別で子ども達が集えるような空間づくりが可能であると思う。また、世代間を越えた交流も大切になってくると思うので、スポーツ全般が出来る場所があると良いと考える。現在「モルック」というスポーツを日高市で広めようとしているので、そういったスポーツ等を駆使して若手と高齢者が交流出来る機会を創出して欲しい。



田高市学校跡地活用に関する市民懇談会

25.10.22(sun) 10:00—
◎日高市総合政策部財政課





サウンディング型市場調査 意見交換結果一覧

日高市学校跡地活用 民間事業者サウンディング型市場調査 意見交換結果一覧

No.	事業者名	活用可能校	活用範囲	提案業種	提案概要	事業スキーム	事業期間	市との共存	避難所機能の維持
1	A	高根中学校	全体	スタジオ系	メイン機能：撮影スタジオ、学園系の撮影（テレビ番組、YouTube、映画等） サブ機能：団体向けの宿泊施設（簡易宿所） その他：イベントの実施（音楽イベントや同窓会、企業運動会など）	賃借	10年 (延長可能)	不可	可能
2	B	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	全体	コミュニティ系	メイン機能：飲食を中心とした地域のコミュニティ拠点 サブ機能：地域の相談場所、飲食できる場所、キッチンカー、教室等	買取	-	可能	可能
3	C	全ての学校のうち1校 (特に高根中学校)	全体	レジャー・アミューズメント系	メイン機能：アミューズメント施設の運営 サブ機能：ライブイベントやフェスなどの実施	買取・賃借	10年 (延長可能)	可能	可能
4	D	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	全体	スポーツ・文化系	メイン、サブ機能：貸し工房、貸しアトリエ	賃借 (無償)	2年 (延長可能)	可能	可能
5	E	全て (特に旧武蔵台中学校、高根中学校)	全体	スタジオ系	メイン、サブ機能：撮影スタジオ	賃借	10年以上 (延長可能)	不可	可能
6	F	高根中学校、高麗小学校	全体 (校舎のみの利用が基本だが、全体でも検討可能)	IT系	メイン機能：IT交流拠点の運営 サブ機能：講演会・セミナーの実施、古物の販売イベントの企画・運営、アウトソーシング事業、加工修理業、レンタルオフィス・レンタルスペースの貸付等	賃借 (無償)	30年	可能	可能
7	G	全ての学校のうち1校 (特に高麗小学校)	一部 (1教室)	子育て・教育系	メイン機能：小学生を対象とするフリースクール サブ機能：子育ての不安を抱える保護者に対する個別相談事業	賃借	- (可能な限り)	可能	可能
8	H	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校、高麗小学校)	全体	レジャー・アミューズメント系	メイン機能：廃校キャンプ場 サブ機能：企業イベント等	賃借	10年 (延長可能)	可能	可能 (条件付)
9	I	高根中学校、高麗小学校	一部 (1階4～6教室)	福祉系	高根中学校活用時 メイン機能：障がい児通所施設（子供向け）サブ機能：相談支援事業所 高麗小学校活用時 メイン機能：障がい者通所施設サブ機能：就労事務所、販売所、畑等	賃借	20年～30年	可能	可能
10	J	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	一部 (1教室又は体育館の一部)	スポーツ・文化系	メイン・サブ機能：レスリング教室	賃借 (無償又は低廉な賃料)	5年	可能	可能
11	K	高麗小学校	一部 (体育館、一般教室1階部分、特別教室)	子育て・教育系	メイン機能：フリースクール サブ機能：一般の方も参加できる講座、講演、教室	賃借 (無償)	20年	可能	可能
12	L	高根中学校	全体	福祉系	メイン機能：特別養護老人ホーム、障がい者福祉施設、フリースクール、クリニック、産地直売所などによる複合施設 サブ機能：公園や集いの場所によるコミュニティ機能	賃借	52年	可能	可能
13	M	高麗小学校	全体	レジャー・アミューズメント系	メイン機能：合宿所宿泊施設 サブ機能：校庭キャンプ場、ドライブインシアター、カフェ等	賃借	5～10年	可能	可能
14	N	高麗小学校	全体	スポーツ・文化系	メイン・サブ機能：複合施設 (宿泊、飲食、販売所、コワーキング、グランピング)	賃借	15年	可能	可能

No.	事業者名	活用可能校	活用範囲	提案業種	提案概要	事業スキーム	事業期間	市との共存	避難所機能の維持
15	O	高麗小学校	一部 (4～10教室程度)	福祉系	メイン機能：障がい者の入所施設もしくはグループホーム兼地域生活支援事業 サブ機能：カフェ、食堂等の飲食店	賃借	10年	可能	可能
16	P	高麗小学校	一部 (校舎の一部、校庭、体育館)	レジャー・アミューズメント系	考えられる事業：グランピング施設、子どもの遊び場、食事場所 ※商業として成り立ちづらい立地であるため、具体的な検討は難しい	賃貸	10～20年	可能	可能
17	Q	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	一部 (1階教室の一部、体育館)	農林水産系	メイン機能：鰯等の水産関係の養殖と研究、道の駅のような販売所 サブ機能：キャンプ場やトレラーハウスの運営	買取	-	可能	可能
18	R	全ての学校のうち1校 (特に高麗小学校)	全体	子育て・教育系	メイン・サブ機能：小中学生を対象とした体験型子育て支援施設（能動体験型学習子どもアイデア楽工）	賃借	25年	可能	可能
19	S	高麗小学校	全体	コミュニティ系	メイン機能：バーマカルチャーのコンセプトを元にした自然体験を通じた交流施設 サブ機能：加工調理保存が出来るキッチン設備コミュニティ食堂併設の直売所 キャンプ場 防災拠点、子どもたちの居場所 教室、シェアオフィス 等	賃借	10年 (延長可能)	可能	可能
20	T	全ての学校のうち1校 (特に高麗小学校)	一部 (教室5室以上、校庭の一部)	スポーツ・文化系	メイン機能：会員制工作スペースの提供 サブ機能：モノづくりに関連したセミナー、ワークショップ、創作拠点、教室、スタジオ、展示スペース等	賃借 (無償又は低廉な賃料)	10年 (延長可能)	可能	可能
21	U	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	一部 (校舎の一部、校庭、プール)	農林水産系	メイン・サブ機能：野菜の生産・販売施設	賃借	6年	可能	可能
22	V	-	全体	商業系	メイン・サブ機能：商業施設 ※エリアや立地条件から検討は難しい	買取・賃貸	20年 (延長可能)	可能	-
23	W	高麗小学校	全体	子育て・教育系	メイン機能：子育て支援施設 サブ機能：子ども食堂、ベーカリー、カフェ、農業体験施設、地元生産者農産物販売所、移住サポートセンター、移住希望者宿泊施設、ワーキングスペース、シルバー雇用センター等	賃借	- 長期間	可能	可能
24	X	全ての学校のうち1校 (特に高麗小学校)	一部 (最上階の1教室)	スポーツ・文化系	メイン・サブ機能：放送スタジオ	賃借 (無償)	- 長期間	可能	可能
25	Y	旧武蔵台中学校	一部 (1階2～3教室、家庭科室、校庭の一部)	福祉系	メイン機能：運動特化型デイサービス サブ機能：健康増進施設等	賃借	20年	可能	可能
26	Z	高根中学校、高麗小学校のうち1校 (特に高根中学校)	一部 (1階2～3教室)	福祉系	メイン機能：障がい者の作業場所兼倉庫 サブ機能：日高市障がい福祉連絡協議会の作業所で生産する製品の販売所	賃借 (無償又は低廉な賃料)	10年 (延長可能)	可能	可能
27	A A	高麗小学校	一部 (1階1教室)	福祉系	メイン機能：活動拠点 サブ機能：設備、備品等の保管場所	賃借 (無償)	- 市の指定した期間	可能	可能
28	A B	全ての学校のうち1校 (特に旧武蔵台中学校)	一部 (家庭科室、数教室)	福祉系	メイン・サブ機能：活動拠点	賃借 (無償又は低廉な賃料)	3年 (延長可能)	可能	可能